

令和 2 年度使用

学校教育法附則第 9 条規定教科用図書等
(特別支援学級用) 調査研究資料
(小学校・義務教育学校前期課程)

那須塩原市・那須町採択地区協議会

令和2年度使用小学校特別支援学級用学校教育法附則第9条教科用図書調査研究資料

		種 目	国 語
図 書 の 名 称		発 行 者 名	対 象 学 年
国語 こくご☆		東京書籍	1～6年
大 観 点	小 観 点	調 査 の 結 果	
1 内容について	(1) 学習指導要領に示す目標内容に適合しているか。 (2) 児童の生活に役立つか。 (3) 地域の実態や学校の実情に応じる幅があるか。	(1) 視覚障害・聴覚障害・特別支援学校学習指導要領に基づいて編成されている。 (2) 日常生活に即した題材が取り上げられ、生活に役立てることができる。 (3) 内容が豊富であり、地域の実態や学校の実情に応じる幅がある。	
2 程度・選択・取扱について	(1) 発達の段階等に適応しているか。 (2) 児童の個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮があるか。	(1) 児童の身近な生活経験を題材としたものが多く、児童の発達の段階に対応できる。 (2) それぞれの題材に適したさし絵を取り入れ、児童の個人差や能力、差、興味・関心に対応できるよう工夫されている。	
3 組織・配列・分量について	(1) 全体としての構成、配列は、適切か。 (2) 内容の分量、区分は適切か。 (3) 系統性、発展性が考慮されているか。 (4) 他教科、他領域との関連が、配慮されているか。	(1) 学校生活や日常生活の流れを考慮し、児童の興味・関心をひく構成と配列がなされている。 (2) 基礎的な内容が中心で、分量、区分ともに適切である。 (3) 日常生活に結びついた内容と簡単な文章の読みとり等が、系統的・発展的にまとめられている。 (4) 生活単元学習や日常生活の指導のほか、教科別の学習とも関連付けて学習できるように配慮されている。	
4 特徴点について	(1) 文章表現は平易で明瞭であるか。 (2) 文字の大きさや色彩、挿し絵や写真等は適切か。 (3) 装丁や製本、紙質は適切か。 (4) その他	○ 文字は見やすい大きさと、児童の興味を引きつけ、内容理解の助けになるようなさし絵が適切に配置されており、児童の生活との関連がよく考慮されてある。	

令和2年度使用小学校特別支援学級用学校教育法附則第9条教科用図書調査研究資料

種 目		国 語
図 書 の 名 称		発 行 者 名
図 書 の 名 称		対 象 学 年
国語 こくご☆☆		東京書籍 1～6年
大 観 点	小 観 点	調 査 の 結 果
1 内容について	(1) 学習指導要領に示す目標内容に適合しているか。 (2) 児童の生活に役立つか。 (3) 地域の実態や学校の実情に応じる幅があるか。	(1) 視覚障害・聴覚障害・特別支援学校学習指導要領に基づいて編成されている。 (2) 日常生活に即した題材が取り上げられ、生活に役立てることができる。 (3) 内容が豊富であり、地域の実態や学校の実情に応じる幅がある。
2 程度・選択・取扱について	(1) 発達の段階等に適切しているか。 (2) 児童の個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮があるか。	(1) 児童の身近な生活経験を題材としたものが多く、児童の発達の段階に対応できる。 (2) それぞれの題材に適したさし絵を取り入れ、児童の個人差や能力、差、興味・関心に対応できるよう工夫されている。
3 組織・配列・分量について	(1) 全体としての構成、配列は、適切か。 (2) 内容の分量、区分は適切か。 (3) 系統性、発展性が考慮されているか。 (4) 他教科、他領域との関連が、配慮されているか。	(1) 学校生活や日常生活の流れを考慮し、児童の興味・関心をひく構成と配列がなされている。 (2) 基礎的な内容が中心で、分量、区分ともに適切である。 (3) 日常生活に結びついた内容と簡単な文章の読みとり等が、系統的・発展的にまとめられている。 (4) 生活単元学習や日常生活の指導のほか、教科別の学習とも関連付けて学習できるように配慮されている。
4 特徴点について	(1) 文章表現は平易で明瞭であるか。 (2) 文字の大きさや色彩、挿し絵や写真等は適切か。 (3) 装丁や製本、紙質は適切か。 (4) その他	○ 文字は見やすい大きさと、児童の興味を引きつけ、内容理解の助けになるようなさし絵が適切に配置されており、児童の生活との関連がよく考慮されてある。

令和2年度使用小学校特別支援学級用学校教育法附則第9条教科用図書調査研究資料

		種 目	国 語
図 書 の 名 称		発 行 者 名	対 象 学 年
国語 こくご☆☆☆		東京書籍	1～6年
大 観 点	小 観 点	調 査 の 結 果	
1 内容について	(1) 学習指導要領に示す目標内容に適合しているか。 (2) 児童の生活に役立つか。 (3) 地域の実態や学校の実情に応じる幅があるか。	(1) 学習指導要領に示されている目標に十分適合した内容である。 (2) 電話のかけ方など児童の生活経験に直結した具体的内容が多く取り上げられているので、生活に役立てられる。 (3) 内容が身近で基礎的なので、地域の実態及び学校の実情に応じられる。	
2 程度・選択・取扱について	(1) 発達の段階等に適応しているか。 (2) 児童の個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮があるか。	(1) 児童の生活に密着した内容が取り上げられているので、発達の段階に適応している。 (2) 日常生活に関する幅広い題材で、挿し絵も効果的に用いられ、個人差や能力差、興味・関心に応じて活用できる。	
3 組織・配列・分量について	(1) 全体としての構成、配列は、適切か。 (2) 内容の分量、区分は適切か。 (3) 系統性、発展性が考慮されているか。 (4) 他教科、他領域との関連が、配慮されているか。	(1) 内容が効果的に配列され、具体的活動を通して学習できるように構成されている。 (2) 基礎的な学習内容で分量、区分とも適切である。 (3) 生活に密着した内容が系統的、発展的に取り上げられている。 (4) 身近な生活経験を題材に取り上げているので、他教科や生活単元学習と関連づけて学習できる。	
4 特徴点について	(1) 文章表現は平易で明瞭であるか。 (2) 文字の大きさや色彩、挿し絵や写真等は適切か。 (3) 装丁や製本、紙質は適切か。 (4) その他	○ 電話のかけ方など児童の生活経験に直結した具体的内容が多く取り上げられており、一人一人の興味・関心や能力差に応じて楽しく学習できる内容となっている。	

令和2年度使用小学校特別支援学級用学校教育法附則第9条教科用図書調査研究資料

図書の名称		種 目	国 語
図書の名称		発 行 者 名	対 象 学 年
ゆっくり学ぶ子のための「こくご」1 (改訂版) (ひらがなのことば・文・文章の読み) (A01)		同成社 (20-5)	1～6年
大 観 点	小 観 点	調 査 の 結 果	
1 内容について	(1) 学習指導要領に示す目標内容に適合しているか。 (2) 児童の生活に役立つか。 (3) 地域の実態や学校の実情に応じる幅があるか。	(1) 学習指導要領に基づいて編成され、目標内容に適合している。 (2) 日常生活に使われている文字、言葉が多く盛り込まれ、生活に役立てることができる。 (3) 内容が具体的であり、地域の実態や学校の実情に応じる幅がある。	
2 程度・選択・取扱について	(1) 発達の段階等に適合しているか。 (2) 児童の個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮があるか。	(1) 児童の興味・関心をひくように文字・言葉・文章が編集され、発達の段階に対応できる。 (2) 題材が幅広く取り上げられていて、児童の個人差や能力差、興味・関心に対応できるよう工夫されている。	
3 組織・配列等について	(1) 全体としての構成、配列は、適切か。 (2) 内容の分量、区分は適切か。 (3) 系統性、発展性が考慮されているか。 (4) 他教科、他領域との関連が、配慮されているか。	(1) 言葉や短文の読み書きを中心に構成され、内容も適切に配列されている。 (2) 基礎的な内容が中心で、分量、区分ともに適切である。 (3) 50音順に文字、言葉が配列され、また、児童が日常生活において経験できるような短文が系統的、発展的に取り上げられている。 (4) 生活単元学習や日常生活の指導のほか、教科別の学習とも関連付けて学習できるように配慮されている。	
4 特徴点について	(1) 文章表現は平易で明瞭であるか。 (2) 文字の大きさや色彩、挿し絵や写真等は適切か。 (3) 装丁や製本、紙質は適切か。 (4) その他	(1) 簡単で分かりやすい文章表現である。 (2) 文字は見やすい大きさで、児童の興味を引きつけ、内容理解の助けになるような挿し絵が適切に配置されている。 (3) 装丁は美しく、製本は堅固であり、紙質は上質で適切である。 (4) 指導上参考となる事項が豊富に示されている。 さらに、指導に当たっては、児童の日常生活と関連づけることで知識を確実なものにすることができる。	

令和2年度使用小学校特別支援学級用学校教育法附則第9条教科用図書調査研究資料

図書の名称		種 目	国 語
図書の名称		発 行 者 名	対 象 学 年
ゆっくり学ぶ子のための「こくご」2（改訂版） （かたかな・かん字の読み書き） （A02）		同成社 （20-5）	1～6年
大 観 点	小 観 点	調 査 の 結 果	
1 内容について	(1) 学習指導要領に示す目標内容に適合しているか。 (2) 児童の生活に役立つか。 (3) 地域の実態や学校の実情に応じる幅があるか。	(1) 学習指導要領に基づいて編成され、目標内容に適合している。 (2) 日常生活に使われている文字、言葉が多く盛り込まれ、生活に役立てることができる。 (3) 内容が具体的であり、地域の実態や学校の実情に応じる幅がある。	
2 程度・選択・取扱について	(1) 発達の段階等に適合しているか。 (2) 児童の個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮があるか。	(1) 児童の興味・関心を引くように編集されていて、読み書きを段階的に学習できるように工夫され、発達の段階等に適合している。 (2) 日常生活で多く使われる言葉が幅広く取り上げられていて、児童の個人差や能力差、興味・関心に対応できるよう工夫されている。	
3 組織・配列等について	(1) 全体としての構成、配列は、適切か。 (2) 内容の分量、区分は適切か。 (3) 系統性、発展性が考慮されているか。 (4) 他教科、他領域との関連が、配慮されているか。	(1) カタカナ、漢字の読み書きを中心に構成され、学習効果が高められるように配列が工夫されている。 (2) 基礎的な内容が中心で、分量、区分ともに適切である。 (3) 児童の生活に関連した言葉を発達の段階をふまえて系統的、発展的にまとめられている。 (4) 生活単元学習や日常生活の指導のほか、教科別の学習とも関連付けて学習できるように配慮されている。	
4 特徴点について	(1) 文章表現は平易で明瞭であるか。 (2) 文字の大きさや色彩、挿し絵や写真等は適切か。 (3) 装丁や製本、紙質は適切か。 (4) その他	(1) 簡単で分かりやすい文章表現である。 (2) 文字は見やすい大きさで、児童の興味を引きつけ、内容理解の助けになるような挿し絵が適切に配置されている。 (3) 装丁は美しく、製本は堅固であり、紙質は上質で適切である。 (4) 指導上参考となる事項が豊富に示されている。 さらに、指導に当たっては、児童の日常生活と関連づけることで知識を確実なものにすることができる。	

令和2年度使用小学校特別支援学級用学校教育法附則第9条教科用図書調査研究資料

		種 目	国 語
図 書 の 名 称		発 行 者 名	対 象 学 年
三省堂 こども ひらがな絵じてん (509)		三省堂 (11-4)	1～6年
大 観 点	小 観 点	調 査 の 結 果	
1 内容について	(1) 学習指導要領に示す目標内容に適合しているか。 (2) 児童の生活に役立つか。 (3) 地域の実態や学校の実情に応じる幅があるか。	(1) 日常生活に必要な基礎的な言葉が取り上げられており、学習指導要領に示す目標内容に適合している。 (2) 挿し絵と対応させてものの名前を調べることができるので、児童の生活に役立てることができる。 (3) 内容が豊富であり、地域の実態や学校の実情に応じる幅がある。	
2 程度・選択・取扱について	(1) 発達の段階等に適切しているか。 (2) 児童の個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮があるか。	(1) 単純化された挿し絵、取り上げられている言葉が児童の発達の段階に適切している。 (2) ことば集め、迷路、間違いさがしなど活動に幅があり、個人差や能力差、興味・関心に応じることができる。	
3 組織・配列等について	(1) 全体としての構成、配列は、適切か。 (2) 内容の分量、区分は適切か。 (3) 系統性、発展性が考慮されているか。 (4) 他教科、他領域との関連が、配慮されているか。	(1) 全体として統一された構成で、50音順に配列されている。 (2) 取り上げられた内容の分量・区分とも適切である。 (3) ひらがなから言葉へと系統性、発展性が考慮されている。 (4) 文字学習、言葉の学習として、他教科、他領域と関連づけて活用できる。	
4 特徴点について	(1) 文章表現は平易で明瞭であるか。 (2) 文字の大きさや色彩、挿し絵や写真等は適切か。 (3) 装丁や製本、紙質は適切か。 (4) その他	(1) 文章は平易で親しみやすく、分かりやすい。 (2) 文字は大きくはっきりしている。色彩豊かな挿し絵が見やすく配置され、視覚に訴えるよう工夫されている。 (3) 装丁は親しみやすく、製本もしっかりしている。 (4) 親しみやすい挿し絵が豊富で、児童の興味を引きつける。	

令和2年度使用小学校特別支援学級用学校教育法附則第9条教科用図書調査研究資料

図書の名称		種 目	国 語
図書の名称		発 行 者 名	対 象 学 年
のびのび総合知育絵本 わらべきみかのことばえほん 新装版 (585)		ポプラ社 (30-2)	1～6年
大 観 点	小 観 点	調 査 の 結 果	
1 内容について	(1) 学習指導要領に示す目標内容に適合しているか。 (2) 児童の生活に役立つか。 (3) 地域の実態や学校の実情に応じる幅があるか。	(1) 児童の生活に身近な言葉が取り上げられており、学習指導要領に示す目標内容に適合している。 (2) 生活場面ごとの身近な様子を表す言葉や動作を表す言葉と物の名前を一緒に覚えることができるため、児童の生活に役立てることができる。 (3) 日常生活に合ったいろいろな場面が設定してあるため、地域の実態や学校の実情に応じる幅がある。	
2 程度・選択・取扱について	(1) 発達の段階等に適合しているか。 (2) 児童の個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮があるか。	(1) 親しみやすい挿し絵や取り上げられている言葉が児童の発達の段階に即している。 (2) あいさつの言葉から、伝統的な行事の言葉まで、親しみやすいイラストで楽しく学ぶことができ、個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮がある。	
3 組織・配列等について	(1) 全体としての構成、配列は、適切か。 (2) 内容の分量、区分は適切か。 (3) 系統性、発展性が考慮されているか。 (4) 他教科、他領域との関連が、配慮されているか。	(1) 全体として統一された構成で、日常生活に必要な基礎的な言葉が適切に配列されている。 (2) 1ページまたは見開きの2ページごとにまとまりのある内容であり、分量や区分は適切である。 (3) 物の名前の習得から様子や動作を表す言葉の習得まで、系統性と発展性が考慮されている。 (4) 生活に密着した言葉を扱っているため、他教科、他領域と関連付けて活用できる。	
4 特徴点について	(1) 文章表現は平易で明瞭であるか。 (2) 文字の大きさや色彩、挿し絵や写真等は適切か。 (3) 装丁や製本、紙質は適切か。 (4) その他	(1) 文章は児童に語りかける内容で親しみやすく、分かりやすい。 (2) 文字の大きさは適当で、表記が分かりやすい。色彩豊かな挿し絵が見やすく配置され、視覚に訴えるよ工夫されている。 (3) 装丁は親しみやすく、製本もしっかりしている。 (4) 語彙が豊富で、挿し絵が親しみやすいため、児童の興味を引きつける。また、児童の身近な生活場面と比べながら会話をふくらませることができる。 外来語は片仮名で表記されており、片仮名の習得にも役立たせることができる。	

令和2年度使用小学校特別支援学級用学校教育法附則第9条教科用図書調査研究資料

図書の名称		種 目	国 語
図書の名称		発 行 者 名	対 象 学 年
同成社 ゆっくり学ぶ子のための「こくご」3 (改訂版) (文章を読む、作文・詩を書く) (A03)		同成社 (20-5)	1～6年
大 観 点	小 観 点	調 査 の 結 果	
1 内容について	(1) 学習指導要領に示す目標内容に適合しているか。 (2) 児童の生活に役立つか。 (3) 地域の実態や学校の実情に応じる幅があるか。	(1) 学習指導要領に基づいて編成され、目標内容に適合している。 (2) 日常生活に使われている文字、言葉が多く盛り込まれ、生活に役立てることができる。 (3) 内容が具体的であり、地域の実態や学校の実情に応じる幅がある。	
2 程度・選択・取扱について	(1) 発達の段階等に適切しているか。 (2) 児童の個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮があるか。	(1) 児童の興味・関心を引くように編集されており、読み書きを段階的に学習できるように工夫され、発達の段階等に適切している。 (2) 日常生活で多く使われる言葉が幅広く取り上げられており、児童の個人差や能力差、興味・関心に対応できるよう工夫されている。	
3 組織・配列等について	(1) 全体としての構成、配列は、適切か。 (2) 内容の分量、区分は適切か。 (3) 系統性、発展性が考慮されているか。 (4) 他教科、他領域との関連が、配慮されているか。	(1) 片仮名、漢字の読み書きを中心に構成され、学習効果が高められるように配列が工夫されている。 (2) 基礎的な内容が中心で、分量、区分ともに適切である。 (3) 児童の生活に関連した言葉を発達の段階を踏まえて系統的、発展的にまとめられている。 (4) 生活単元学習や日常生活の指導のほか、教科別の学習とも関連付けて学習できるように配慮されている。	
4 特徴点について	(1) 文章表現は平易で明瞭であるか。 (2) 文字の大きさや色彩、挿し絵や写真等は適切か。 (3) 装丁や製本、紙質は適切か。 (4) その他	(1) 簡単で分かりやすい文章表現である。 (2) 文字は見やすい大きさで、児童の興味を引きつけ、内容理解の助けになるような挿し絵が適切に配置されている。 (3) 装丁は美しく、製本は堅固であり、紙質は上質で適切である。 (4) 指導上参考となる事項が豊富に示されている。さらに、指導に当たっては、児童の日常生活と関連付けることで知識を確実なものにすることができる。	

令和2年度使用小学校特別支援学級用学校教育法附則第9条教科用図書調査研究資料

図書の名称		種目	書写
		発行者名	対象学年
もじ・ことば3 やさしいひらがな 1集 (A04)		くもん出版 (08-1)	1～6年
大観点	小観点	調査の結果	
1 内容について	(1) 学習指導要領に示す目標内容に適合しているか。 (2) 児童の生活に役立つか。 (3) 地域の実態や学校の実情に応じる幅があるか。	(1) 清音のひらがなの書き方が、正確かつ精選して取り上げられており、学習指導要領に示す目標内容に適合している。 (2) ひらがなが書けるようになることを目標としており、これを習熟し、児童の生活に役立てることができる。 (3) 内容が豊富であり、地域の実態及び学校の実情に応じる幅がある。	
2 程度・選択・取扱について	(1) 発達の段階等に適合しているか。 (2) 児童の個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮があるか。	(1) 段階的内容で構成されているので、児童の発達の段階に適合できる。 (2) ひらがなの形をした白地部分への線の書き込みから始まって、段階的に学習でき、個人差、能力差に応じることができる。	
3 組織・配列等について	(1) 全体としての構成、配列は、適切か。 (2) 内容の分量、区分は適切か。 (3) 系統性、発展性が考慮されているか。 (4) 他教科、他領域との関連が、配慮されているか。	(1) 発達の段階に合った構成、配列である。 (2) 書き込みの形式で、1ページごとにまとまりのある内容であり、分量、区分ともに適切である。 (3) 正しいひらがなの書き方が系統的、発展的にまとめられている。 (4) 文字学習の基礎として、他教科、他領域と関連付けて活用できる。	
4 特徴点について	(1) 文章表現は平易で明瞭であるか。 (2) 文字の大きさや色彩、挿し絵や写真等は適切か。 (3) 装丁や製本、紙質は適切か。 (4) その他	(1) 身近な言葉が取り上げられ、分かりやすく表現されている。 (2) 書きやすいマスで、色彩にも工夫があり、児童が楽しく学習できるように、挿し絵が適切に配置されている。 (3) 練習帳としての機能を備えており、厚紙を使用しているので、書写の練習には最適であり、製本は堅固である。 (4) A4判。何度も繰り返し練習することで、習得を図ることができる。 なぞり書きの練習が太い文字から細い文字へと少しずつ難易度が上げられているので、運筆力がまだ十分でない児童にも指導できるように配慮されている。また、必要に応じてノート等を併用すると更に効果的である。	

令和2年度使用小学校特別支援学級用学校教育法附則第9条教科用図書調査研究資料

図書の名称		種 目	書 写
		発 行 者 名	対 象 学 年
もじ・ことば4 やさしいひらがな 2集 (A12)		くもん出版 (08-1)	1～6年
大 観 点	小 観 点	調 査 の 結 果	
1 内容について	(1) 学習指導要領に示す目標内容に適合しているか。 (2) 児童の生活に役立つか。 (3) 地域の実態や学校の実情に応じる幅があるか。	(1) 清音、濁音、半濁音など全てのひらがなの書き方が、正確かつ精選して取り上げられており、学習指導要領に示す目標内容に適合している。 (2) ひらがなが書けるようになることを目標としており、これを習熟し、児童の生活に役立てることができる。 (3) 内容が豊富であり、地域の実態及び学校の実情に応じる幅がある。	
2 程度・選択・取扱について	(1) 発達の段階等に適合しているか。 (2) 児童の個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮があるか。	(1) 段階的内容で構成されているので、児童の発達の段階に適合できる。 (2) ひらがなの形をした白地部分への線の書き込みから始まって、段階的に学習でき、個人差、能力差に応じることができる。	
3 組織・配列等について	(1) 全体としての構成、配列は、適切か。 (2) 内容の分量、区分は適切か。 (3) 系統性、発展性が考慮されているか。 (4) 他教科、他領域との関連が、配慮されているか。	(1) 発達の段階に合った構成、配列である。 (2) 書き込みの形式で、1ページごとにまとまりのある内容であり、分量、区分ともに適切である。 (3) 正しいひらがなの書き方が系統的、発展的にまとめられている。 (4) 文字学習の基礎として、他教科、他領域と関連付けて活用できる。	
4 特徴点について	(1) 文章表現は平易で明瞭であるか。 (2) 文字の大きさや色彩、挿し絵や写真等は適切か。 (3) 装丁や製本、紙質は適切か。 (4) その他	(1) 身近な言葉が取り上げられ、分かりやすく表現されている。 (2) 書きやすいマスで、色彩にも工夫があり、児童が楽しく学習できるように、挿し絵が適切に配置されている。 (3) 練習帳としての機能を備えており、厚紙を使用しているので、書写の練習には最適であり、製本は堅固である。 (4) A4判。何度も繰り返し練習することで、習得を図ることができる。 なぞり書きをする言葉を読みながら練習し、書くことへの興味・関心を育てるように配慮されている。ノート等を必要に応じ併用すると更に効果的である。	

令和2年度使用小学校特別支援学級用学校教育法附則第9条教科用図書調査研究資料

		種 目	書 写
図 書 の 名 称		発 行 者 名	対 象 学 年
高嶋式 子どもの字がうまくなる練習ノート (533)		PHP研究所 (77-1)	1～6年
大 観 点	小 観 点	調 査 の 結 果	
1 内容について	(1) 学習指導要領に示す目標内容に適合しているか。 (2) 児童の生活に役立つか。 (3) 地域の実態や学校の実情に応じる幅があるか。	(1) 硬筆の基本を段階的に学習できるので学習指導要領に示されている目標に十分適合した内容である。 (2) 文字の書き方の基本を学習できるので、生活に役立てられる。 (3) 硬筆の基本的な内容で、ひらがな・カタカナだけでなく、数字・漢字も取り上げられているので、学校の実情に応じられる。	
2 程度・選択・取扱について	(1) 発達の段階等に適切しているか。 (2) 児童の個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮があるか。	(1) 鉛筆の持ち方・姿勢から始まり、運筆練習、文字の書き方が順に取り上げられ段階的に学習できるようになっており、発達の段階に適切している。 (2) 筆順、なぞり書き、視写しながらの練習、テストと段階的になっているので個人差や能力差に応じた活用ができる。また、手本が手書きの文字で書かれているので親しみやすく、児童の興味・関心にも対応できる。	
3 組織・配列・分量について	(1) 全体としての構成、配列は、適切か。 (2) 内容の分量、区分は適切か。 (3) 系統性、発展性が考慮されているか。 (4) 他教科、他領域との関連が、配慮されているか。	(1) 鉛筆の持ち方や姿勢から始まり、ひらがな・カタカナ・数字・小学1年の漢字までの基本的な文字が配列してあり、構成も適切である。 (2) 練習する文字の分量は、無理がなく適切である。また、区分も適切である。 (3) 画、運筆を重点的に扱いながら、ひらがなからカタカナ、漢字へと学習するので系統性、発展性が考慮されている。 (4) 学力の基礎となる、ひらがな、カタカナ、数字、漢字を書きこみ式で練習することができるので、他領域、他教科との関連も図れる。	
4 特徴点について	(1) 文章表現は平易で明瞭であるか。 (2) 文字の大きさや色彩、挿し絵や写真等は適切か。 (3) 装丁や製本、紙質は適切か。 (4) その他	(1) 説明の文章が児童にとって理解しやすい表現になっている。 (2) 書きやすいマスで、色彩にも工夫があり、児童が楽しく学習できるように、挿し絵や塗り絵が適切に配置されている。 (3) 練習帳としての機能を備えており、厚紙を使用しているので、書写の練習には最適であり、製本は堅固である。 (4) 鉛筆の持ち方や姿勢などがイラストで分かりやすく提示され、一画一画の書き方がていねいに説明されているので、文字の基本が初歩から学習できる。また、筆順が少ない文字から練習を始めることや、なぞり用の文字が適宜に配置されているので、練習がしやすいような工夫もされている。	

令和2年度使用小学校特別支援学級用学校教育法附則第9条教科用図書調査研究資料

図書の名称		種目	書写
		発行者名	対象学年
もじ・ことば9 はじめてのカタカナ (516)		くもん出版 (08-1)	1～6年
大観点	小観点	調査の結果	
1 内容について	(1) 学習指導要領に示す目標内容に適合しているか。 (2) 児童の生活に役立つか。 (3) 地域の実態や学校の実情に応じる幅があるか。	(1) 児童が興味を持つ身近な言葉を中心に精選して取り上げられており、学習指導要領に示す目標内容に適合している。 (2) 日常使われている言葉が取り上げられており、日常生活に役立てることができる。 (3) 日常使われている言葉が多く、地域の実態及び学校の実情に応じる幅がある。	
2 程度・選択・取扱について	(1) 発達の段階等に適合しているか。 (2) 児童の個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮があるか。	(1) 書きやすい字から配列され、挿し絵を介して、発達の段階に適應できる。 (2) なぞり書き、筆順が段階的になっており、個人差、能力差に応じる配慮がある。	
3 組織・配列等について	(1) 全体としての構成、配列は、適切か。 (2) 内容の分量、区分は適切か。 (3) 系統性、発展性が考慮されているか。 (4) 他教科、他領域との関連が、配慮されているか。	(1) ひらがなの復習とともに、楽しみながら無理なくカタカナを習得できるような構成で、難易度が考慮された配列は適切である。 (2) 書き込みの形式で、1ページごとにまとまりのある内容であり、分量、区分ともに適切である。 (3) カタカナの学習が系統的、発展的にまとめられている。 (4) 文字学習の基礎として、他教科、他領域と関連付けて活用できる。	
4 特徴点について	(1) 文章表現は平易で明瞭であるか。 (2) 文字の大きさや色彩、挿し絵や写真等は適切か。 (3) 装丁や製本、紙質は適切か。 (4) その他	(1) 身近な言葉が取り上げられ、分かりやすく表現されている。 (2) 書きやすいマスで、色彩にも工夫があり、児童が楽しく学習できるように、挿し絵が適切に配置されている。 (3) 練習帳としての機能を備えており、厚紙を使用しているため、書写の練習には最適であり、製本は堅固である。 (4) A4判。カタカナ清音46字の習得をねらって、ひらがなと対比させた構成になっている。また、字の形が似ているものなどの違いを比べながら学習し、何度も繰り返し練習することで習得を図ることができる。 片仮名で書かれた言葉を読ませることで、身近な外来語に興味・関心をもたせ、国語科との関連を図るように配慮されている。	

令和2年度使用小学校特別支援学級用学校教育法附則第9条教科用図書調査研究資料

図書の名称		種目	書写
		発行者名	対象学年
もじ・ことば11 はじめてのかん字 (517)		くもん出版 (08-1)	1～6年
大観点	小観点	調査の結果	
1 内容について	(1) 学習指導要領に示す目標内容に適合しているか。 (2) 児童の生活に役立つか。 (3) 地域の実態や学校の実情に応じる幅があるか。	(1) 児童の身近な生活に関連のある漢字を中心に、正確かつ精選して取り上げられており、学習指導要領に示す目標内容に適合している。 (2) 生活に必要な漢字が取り上げられていて、日常生活に役立てることができる。 (3) 日常使われている言葉が多く、地域の実態及び学校の実情に応じる幅がある。	
2 程度・選択・取扱について	(1) 発達の段階等に適応しているか。 (2) 児童の個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮があるか。	(1) 漢字を読む、書くの学習が別になっており、また系統的に漢字が配列されているので、発達の段階に適応できる。 (2) 筆順、なぞり書き、視写、練習と段階別になっていて、個人差、能力差に応じて活用できる。	
3 組織・配列等について	(1) 全体としての構成、配列は、適切か。 (2) 内容の分量、区分は適切か。 (3) 系統性、発展性が考慮されているか。 (4) 他教科、他領域との関連が、配慮されているか。	(1) ひらがな・カタカナの復習ができ、やさしい漢字を中心に構成され、意味の似ているものがまとめて配列されており適切である。 (2) 書き込みの形式で、1ページごとにまとまりのある内容であり、分量、区分ともに適切である。 (3) 漢字の学習が系統的、発展的にまとめられている。 (4) 文字学習の基礎として、他教科、他領域と関連付けて活用できる。	
4 特徴点について	(1) 文章表現は平易で明瞭であるか。 (2) 文字の大きさや色彩、挿し絵や写真等は適切か。 (3) 装丁や製本、紙質は適切か。 (4) その他	(1) 身近な言葉が取り上げられ、分かりやすく表現されている。 (2) 書きやすいマスで、大きさで、色彩にも工夫があり、児童が楽しく学習できるように、挿し絵が適切に配置されている。 (3) 練習帳としての機能を備えており、厚紙を使用しているため、書写の練習には最適であり、製本は堅固である。 (4) A4判。漢字の読みをきちんと覚えてから書きの学習に入り、語句や文を使って何度も繰り返し練習することで、習得を図ることができる。 また、成り立ちや意味が似ている漢字は、まとめて学習し、文字と文字を関連づけて覚えるように配慮されている。ノートを必要に応じて併用すると更に効果的である。	

令和2年度使用小学校特別支援学級用学校教育法附則第9条教科用図書調査研究資料

種 目		社 会
図 書 の 名 称		発 行 者 名
図 書 の 名 称		対 象 学 年
ただいまお仕事中 大きくなったら どんな仕事をしてみたい？ (G10)		福音館書店 (28-1)
大 観 点	小 観 点	調 査 の 結 果
1 内容について	(1) 学習指導要領に示す目標内容に適合しているか。 (2) 児童の生活に役立つか。 (3) 地域の実態や学校の実情に応じる幅があるか。	(1) 日常生活と関連の深い人々の職業について取り上げられており、学習指導要領に示す目標内容に適合している。 (2) 職業の特色がわかりやすく取り上げており、生活経験を広げることに関与する内容である。 (3) 取り上げられた内容は、地域と学校の実態に応じる幅がある。
2 程度・選択・取扱について	(1) 発達の段階等に適切しているか。 (2) 児童の個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮があるか。	(1) 児童が興味をもって学習に取り組めるよう配慮され、発達の段階に適切している。 (2) それぞれの職業について、わかりやすい絵とインタビュー形式の文で紹介されているので、個人差・能力差に応じる配慮がある。
3 組織・配列等について	(1) 全体としての構成、配列は、適切か。 (2) 内容の分量、区分は適切か。 (3) 系統性、発展性が考慮されているか。 (4) 他教科、他領域との関連が、配慮されているか。	(1) 児童のなりたい職業ごとに内容がまとめられていて、取り組みやすい配列で、適切である。 (2) 主な職業について見開き2ページにまとめてあり、内容の分量、区分とも適切である。 (3) 児童のなりたい職業から、生活を支えている職業へと系統的、発展的に学習できるようにまとめられている。 (4) インタビューの仕方や資格などについても触れられており、生活単元学習や他教科と関連づけて活用することができる。
4 特徴点について	(1) 文章表現は平易で明瞭であるか。 (2) 文字の大きさや色彩、挿し絵や写真等は適切か。 (3) 装丁や製本、紙質は適切か。 (4) その他	(1) 文章はインタビュー形式で分かりやすく、ふりがなが付けられていて発達の段階に即している。 (2) 本文、挿し絵の説明文、文字の大きさに工夫があり、挿し絵が分かりやすく内容に即して適切に配置されている。 (3) 児童に親しみやすい装丁で、製本は堅固であり、紙質は上質で適切である。 (4) 様々な職業と仕事の様子が挿し絵と説明文でわかりやすく表現されており、家庭生活やキャリア教育を関連させながら発達の段階に応じて指導することができる。

令和2年度使用小学校特別支援学級用学校教育法附則第9条教科用図書調査研究資料

図書の名称		種目	社 会
		発行者名	対象学年
ドラえもんちずかん1 につぼんちず (503)		小学館 (12-2)	3～6年
大 観 点	小 観 点	調 査 の 結 果	
1 内容について	(1) 学習指導要領に示す目標内容に適合しているか。 (2) 児童の生活に役立つか。 (3) 地域の実態や学校の実情に応じる幅があるか。	(1) 都道府県名や地名、人々の暮らし、農産物などについて取り上げられており、学習指導要領に示す目標内容に適合している。 (2) 郷土料理、動物、鉄道、日本の四季もわかりやすく取り上げられており、生活経験や見聞を広げることに役立つ。 (3) 内容は、日本全土について偏りなく取り上げられており、地域の実態に応じる配慮がある。	
2 程度・選択・取扱について	(1) 発達の段階等に適切しているか。 (2) 児童の個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮があるか。	(1) 児童が興味をもって学習に取り組めるよう配慮され、発達の段階に適切している。 (2) 親しみやすいキャラクターが、絵や写真で日本の様子を紹介しているので、興味をもって学習に取り組むことができ、個人差、能力差に応じる配慮がある。	
3 組織・配列等について	(1) 全体としての構成、配列は、適切か。 (2) 内容の分量、区分は適切か。 (3) 系統性、発展性が考慮されているか。 (4) 他教科、他領域との関連が、配慮されているか。	(1) 国土4つの大きな島名、地方名、地方ごとの内容と順に構成され、児童にわかりやすく適切に配列されている。 (2) 1つの地域を見開き2ページずつにまとめてあり、内容の分量、区分とも適切である。 (3) 各地方ごとに配列され、日本全国について発展的に学習することができる。 (4) 生活単元学習や他教科と関連付けて活用することができる。	
4 特徴点について	(1) 文章表現は平易で明瞭であるか。 (2) 文字の大きさや色彩、挿し絵や写真等は適切か。 (3) 装丁や製本、紙質は適切か。 (4) その他	(1) 文章表現は平易で分かりやすく、児童の発達の段階に即している。 (2) 文字の大きさが適切で色彩は豊かであり、挿し絵や写真が効果的に使われ、内容も分かりやすく説明されている。 (3) 親しみやすい装丁で、製本は堅固であり、紙質は上質で適切である。 (4) クイズを取り入れることで、地方の特色を学ぼうとする意欲を高める工夫がなされている。 地図上のイラストや写真が精選されているため、山、川、湖などの地形的な特色を捉えやすい表記となっている。	

令和2年度使用小学校特別支援学級用学校教育法附則第9条教科用図書調査研究資料

図書の名称		種目	社 会
		発行者名	対象学年
ドラえもんちずかん2 せかいちず (504)		小学館 (12-2)	3～6年
大 観 点	小 観 点	調 査 の 結 果	
1 内容について	(1) 学習指導要領に示す目標内容に適合しているか。 (2) 児童の生活に役立つか。 (3) 地域の実態や学校の実情に応じる幅があるか。	(1) 世界の大陸ごとに、国名、都市名、人々の暮らしについて取り上げられており、学習指導要領に示す目標内容に適合している。 (2) 世界の動物、料理、家、祭り、国旗も掲載されており、児童の生活経験を広げることに役立つ。 (3) 内容が豊富で、地域の実態や学校の実情に応じる幅がある。	
2 程度・選択・取扱について	(1) 発達の段階等に適切しているか。 (2) 児童の個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮があるか。	(1) 児童が興味をもって学習に取り組めるよう配慮され、発達の段階に適切している。 (2) 親しみやすいキャラクターが登場し、楽しい絵や写真で世界の生活の様子を興味深く紹介しているので、意欲的に学習に取り組むことができ、個人差、能力差に応じる配慮がある。	
3 組織・配列等について	(1) 全体としての構成、配列は、適切か。 (2) 内容の分量、区分は適切か。 (3) 系統性、発展性が考慮されているか。 (4) 他教科、他領域との関連が、配慮されているか。	(1) 世界から6つの地域、国へと段階的に内容が構成されていて分かりやすい配列なので適切である。 (2) 1つの地域を見開き2ページずつにまとめてあり、内容の分量、区分とも適切である。 (3) 地域ごとに配列され、世界各地について発展的に学習することができる。 (4) 世界各地の民族衣装や食べ物、あいさつ、動物などが取り上げられ、生活単元学習や他教科と関連付けて活用することができる。	
4 特徴点について	(1) 文章表現は平易で明瞭であるか。 (2) 文字の大きさや色彩、挿し絵や写真等は適切か。 (3) 装丁や製本、紙質は適切か。 (4) その他	(1) 文章表現は平易で分かりやすく、児童の発達の段階に即している。 (2) 文字の大きさが適切で色彩は豊かであり、挿し絵や写真を豊富に使っており、情報や内容が分かりやすく説明されている。 (3) 親しみやすい装丁で、製本は堅固であり、紙質は上質で適切である。 (4) クイズを取り入れることで、地域の特色を学ぼうとする意欲を高める工夫がされている。 地域ごとのページにも世界地図が提示され、常に位置関係が確認できる点が効果的である。	

令和2年度使用小学校特別支援学級用学校教育法附則第9条教科用図書調査研究資料

図書の名称		種目	地図
図書の名称		発行者名	対象学年
はじめてのちずえほん にほんちずのえほん (604)		金の星社 (07-2)	4～6年
大観点	小観点	調査の結果	
1 内容について	(1) 学習指導要領に示す目標内容に適合しているか。 (2) 児童の生活に役立つか。 (3) 地域の実態や学校の実情に応じる幅があるか。	(1) 日本の都道府県や我が国の国土に関することが取り上げられており学習指導要領に示す目標内容に適合している。 (2) 日本国土の主な地名や特色が都道府県別に取り上げられており、生活経験を広げることに役立つ。 (3) 内容が全ての都道府県について取り上げられており、地域の実態に応じる幅がある。	
2 程度・選択・取扱について	(1) 発達の段階等に適切しているか。 (2) 児童の個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮があるか。	(1) 都道府県の地図が大きく載せてあり、地名や説明の文章がすべて平仮名で表記され、児童が地図の学習に興味をもって取り組めるよう配慮されており、発達の段階に適切している。 (2) 都道府県ごとの地名や特産物、有名な建造物などが絵やイラスト等で分かりやすく取り上げられており、児童の個人差や能力差、興味・関心に応じられる。	
3 組織・配列等について	(1) 全体としての構成、配列は、適切か。 (2) 内容の分量、区分は適切か。 (3) 系統性、発展性が考慮されているか。 (4) 他教科、他領域との関連が、配慮されているか。	(1) 地方ごとに内容が構成され、取り組みやすい配列である。 (2) テーマ別の内容が見開き2ページにまとめられており、分量、区分とも適切である。 (3) 都道府県のページには、それぞれの位置や主な山や川、建造物などの紹介が記載されている。それらを日本地図にまとめたページもあり、系統的、発展的な学習ができる。 (4) 都道府県ごとの特産物などが取り上げられており、理科や家庭科等と関連させて活用することができる。	
4 特徴点について	(1) 文章表現は平易で明瞭であるか。 (2) 文字の大きさや色彩、挿し絵や写真等は適切か。 (3) 装丁や製本、紙質は適切か。 (4) その他	(1) 文章や地名は全て平仮名で表記されており、児童の発達の段階に即している。 (2) 文字の大きさが適切で、落ち着いた色彩で挿し絵は親しみやすく、配置も工夫されている。 (3) しっかりとした製本で紙質もよく、適切である。 (4) 各都道府県の主な地名や特色が、親しみやすい挿し絵で紹介されている。都道府県の特徴が同じ形式でまとめられているため、各都道府県を比較し、各地の自然や歴史の特徴、特産物等の調べ学習の資料としても活用が可能である。	

令和2年度使用小学校特別支援学級用学校教育法附則第9条教科用図書調査研究資料

図書の名称		種目	算数
		発行者名	対象学年
さんすう ☆		東京書籍	1～6年
大観点	小観点	調査の結果	
1 内容について	(1) 学習指導要領に示す目標内容に適合しているか。 (2) 児童の生活に役立つか。 (3) 地域の実態や学校の実情に応じる幅があるか。	(1) 視覚障害、聴覚障害特別支援学校及び特別支援学校学習指導要領に基づいて編成され、目標内容に即している。 (2) 生活経験に基づいた内容で構成されていて、日常生活に役立てることができる。 (3) ごく身近なものを題材としているので、地域の実態や学校の実情に応じる幅がある。	
2 程度・選択・取扱について	(1) 発達の段階等に適切しているか。 (2) 児童の個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮があるか。	(1) 遊びを通して学習できるように構成されていて、発達の段階に応じた学習ができるように工夫されている。 (2) 身近な内容なので、生活経験を広げることができ、個人差・能力差に応じた指導ができる。	
3 組織・配列・分量について	(1) 全体としての構成、配列は、適切か。 (2) 内容の分量、区分は適切か。 (3) 系統性、発展性が考慮されているか。 (4) 他教科、他領域との関連が、配慮されているか。	(1) 生活経験ができる場面を取り上げていて、構成・配列ともに適切である。 (2) 各単元が見開き2ページにまとめられていて、分量・区分とも適切である。 (3) 各分野が系統的に配列され、各単元が基礎から応用へと発展的に組み立てられている。 (4) 生活経験に基づいた内容であり、生活単元学習等と関連させて活用できる。	
4 特徴点について	(1) 文章表現は平易で明瞭であるか。 (2) 文字の大きさや色彩、挿し絵や写真等は適切か。 (3) 装丁や製本、紙質は適切か。 (4) その他	○ 身近な内容が系統的に配列されているので、個人差、能力差に応じた指導や生活単元学習と関連付けた活用もできて適切である。	

令和2年度使用小学校特別支援学級用学校教育法附則第9条教科用図書調査研究資料

図書の名称		種目	算数
		発行者名	対象学年
さんすう ☆☆ (1) さんすう ☆☆ (2)		東京書籍	1～6年
大観点	小観点	調査の結果	
1 内容について	(1) 学習指導要領に示す目標内容に適合しているか。 (2) 児童の生活に役立つか。 (3) 地域の実態や学校の実情に応じる幅があるか。	(1) 視覚障害、聴覚障害特別支援学校及び特別支援学校学習指導要領に基づいて編成され、目標内容に即している。 (2) 生活経験に基づいた内容で構成されていて、日常生活に役立てることができる。 (3) 基礎的なものが編集されているので、地域の実態や学校の実情に応じる幅がある。	
2 程度・選択・取扱について	(1) 発達の段階等に適切しているか。 (2) 児童の個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮があるか。	(1) 日常使用する具体物を通して学習できるように構成されていて、発達の段階に応じた学習ができるように工夫されている。 (2) 児童の生活経験や興味が考慮されていて、個人差・能力差に応じて使用できるような配慮がある。	
3 組織・配列・分量について	(1) 全体としての構成、配列は、適切か。 (2) 内容の分量、区分は適切か。 (3) 系統性、発展性が考慮されているか。 (4) 他教科、他領域との関連が、配慮されているか。	(1) 生活場面を取り上げた内容が多く、構成・配列ともに適切である。 (2) 内容の分量・区分とも適切である。 (3) 各分野が系統的に配列され、各単元が基礎から応用へと発展的に組み立てられている。 (4) 生活経験に基づいた内容であり、生活単元学習等と関連させて活用できる。	
4 特徴点について	(1) 文章表現は平易で明瞭であるか。 (2) 文字の大きさや色彩、挿し絵や写真等は適切か。 (3) 装丁や製本、紙質は適切か。 (4) その他	○ 身近な内容が系統的に配列されているので、個人差、能力差に応じた指導や生活単元学習と関連付けた活用もできて適切である。	

令和2年度使用小学校特別支援学級用学校教育法附則第9条教科用図書調査研究資料

		種 目	算 数
図 書 の 名 称		発 行 者 名	対 象 学 年
さんすう ☆☆☆		東京書籍	1～6年
大 観 点	小 観 点	調 査 の 結 果	
1 内容について	(1) 学習指導要領に示す目標内容に適合しているか。 (2) 児童の生活に役立つか。 (3) 地域の実態や学校の実情に応じる幅があるか。	(1) 学習指導要領に示されている目標に十分適合した内容である。 (2) 生活経験に必要な数量や図形などに関する初歩的な事柄が幅広く取り上げられているので、生活に役立てられる。 (3) 生活経験につながる具体的な内容が取り上げられていて、地域を問わず学校の実情に応じられる。	
2 程度・選択・取扱について	(1) 発達の段階等に適切しているか。 (2) 児童の個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮があるか。	(1) どの単元も学習内容が分かりやすく図解され、児童の発達の段階に応じて活用できる。 (2) 基礎的な題材を取り上げ、児童が興味・関心を持てるように工夫されているので個人差、能力差に応じた学習ができる。	
3 組織・配列・分量について	(1) 全体としての構成、配列は、適切か。 (2) 内容の分量、区分は適切か。 (3) 系統性、発展性が考慮されているか。 (4) 他教科、他領域との関連が、配慮されているか。	(1) 数と計算、量と測定、図形・数量関係、実務（金銭や時計・暦）を柱に、日常生活への活用を考慮した構成となっている。 (2) 基礎的な学習内容で分量、区分とも適切である。 (3) 基礎的なものから応用へと組み立てられ、系統的で発展的に編集されている。 (4) 身近な生活に関連した題材を取り上げているので、生活に役立てやすく、他教科、他領域と関連づけて活用できる。	
4 特徴点について	(1) 文章表現は平易で明瞭であるか。 (2) 文字の大きさや色彩、挿し絵や写真等は適切か。 (3) 装丁や製本、紙質は適切か。 (4) その他	○ 数と計算、量と測定、図形・数量関係、実務（金銭や時計・暦）を柱に、日常生活への活用を考慮した構成となっている。 ○ 明るい色調を多用し、文字の大きさも適切で使いやすい。	

令和2年度使用小学校特別支援学級用学校教育法附則第9条教科用図書調査研究資料

図書の名称		種目	算数
図書の名称		発行者名	対象学年
ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」2 (1対1対応、1～5の数、5までのたし算) (C02)		同成社 (20-5)	1～6年
大観点	小観点	調査の結果	
1 内容について	(1) 学習指導要領に示す目標内容に適合しているか。 (2) 児童の生活に役立つか。 (3) 地域の実態や学校の実情に応じる幅があるか。	(1) 学習指導要領に基づいて編成され、目標内容に適合している。 (2) 児童の日常生活によく見られる内容が多く、生活に役立てることができる。 (3) ごく身近なものを題材としているので、地域の実態や学校の実情に応じる幅がある。	
2 程度・選択・取扱について	(1) 発達の段階等に適合しているか。 (2) 児童の個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮があるか。	(1) 1～5までの数の対応と加法が、細かいステップで指導できるよう工夫され、発達の段階に適合している。 (2) 数字や文字、挿し絵や図が身近な場面から取り上げられているので、児童の興味・関心を引き個人差や能力差に応じた指導への配慮がある。	
3 組織・配列等について	(1) 全体としての構成、配列は、適切か。 (2) 内容の分量、区分は適切か。 (3) 系統性、発展性が考慮されているか。 (4) 他教科、他領域との関連が、配慮されているか。	(1) 1～5までの数を具体物の操作を通して書く、数える、合成・分解する等が盛り込まれ、構成・配列ともに適切である。 (2) 内容の分量、区分ともに適切である。 (3) 数の概念を身につけていくのに必要な1対1対応の基礎が、系統的、発展的に配列されている。 (4) 具体物の操作を通じた学習により、身近な生活や他教科、他領域と関連させて活用できる。	
4 特徴点について	(1) 文章表現は平易で明瞭であるか。 (2) 文字の大きさや色彩、挿し絵や写真等は適切か。 (3) 装丁や製本、紙質は適切か。 (4) その他	(1) ひらがな、カタカナで簡潔に書かれていて文章表現も平易で分かりやすい。 (2) 文字は大きくはっきりと印刷され、親しみやすい挿し絵や図が適切に配置されている。 (3) 装丁は親しみやすく、製本はしっかりとしている。紙質もやや厚めで丈夫である。 (4) 指導上参考となる事項が示されている。 幅広い知識が得られるように構成されている。指導に当たっては児童の日常生活と関連づけることで、知識を確実にすることができる。	

令和2年度使用小学校特別支援学級用学校教育法附則第9条教科用図書調査研究資料

種 目		算 数
図 書 の 名 称		対 象 学 年
ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」4 (くり上がり、くり下がり、2けたの数の計算) (C04)		同成社 (20-5) 1～6年
大 観 点	小 観 点	調 査 の 結 果
1 内容について	(1) 学習指導要領に示す目標内容に適合しているか。 (2) 児童の生活に役立つか。 (3) 地域の実態や学校の実情に応じる幅があるか。	(1) 学習指導要領に基づいて編成され、目標内容に適合している。 (2) 具体物の操作を計算の前段階として構成しているため、学習した事柄を直接生活場面で生かすことができる。 (3) 身近なものを使って学習でき、地域の実態や学校の実情に応じて学習できる幅がある。
2 程度・選択・取扱について	(1) 発達の段階等に適合しているか。 (2) 児童の個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮があるか。	(1) 操作活動を取り入れた学習が多く取り上げられており、発達の段階に対応して活用できる。 (2) 考え方、解き方の過程が段階的に図解されているため、個人差や能力差に応じた指導への配慮がある。
3 組織・配列等について	(1) 全体としての構成、配列は、適切か。 (2) 内容の分量、区分は適切か。 (3) 系統性、発展性が考慮されているか。 (4) 他教科、他領域との関連が、配慮されているか。	(1) くり上がりやくり下がりを中心に、段階的な計算のステップがタイトル図や絵で分かりやすく示してあり、構成・配列とも適切である。 (2) 分量は無理がなく、区分は適切である。 (3) 内容は細かいステップによって系統的、発展的に構成されている。 (4) 具体物の操作を通じた学習により、身近な生活や他教科、他領域と関連させて活用できる。
4 特徴点について	(1) 文章表現は平易で明瞭であるか。 (2) 文字の大きさや色彩、挿し絵や写真等は適切か。 (3) 装丁や製本、紙質は適切か。 (4) その他	(1) 簡潔な文章表現で書かれていて分かりやすい。 (2) 文字は大きくはっきりと印刷され、問題がとらえやすいように部分的に色彩が施してある。児童の思考を助けるための絵や図が問題に応じて適切に配置されている。 (3) 装丁は親しみやすく、製本はしっかりとしている。紙質もやや厚めで丈夫である。 (4) 指導上参考となる事項が示されている。 幅広い知識が得られるように構成されている。指導に当たっては児童の日常生活と関連づけることで、知識を確実なものにすることができる。

令和2年度使用小学校特別支援学級用学校教育法附則第9条教科用図書調査研究資料

種 目		算 数	
図 書 の 名 称		発 行 者 名	対 象 学 年
三省堂 こども かずの絵じてん (A04)		三省堂 (11-4)	1～6年
大 観 点	小 観 点	調 査 の 結 果	
1 内容について	(1) 学習指導要領に示す目標内容に適合しているか。 (2) 児童の生活に役立つか。 (3) 地域の実態や学校の実情に応じる幅があるか。	(1) 学習指導要領に則して構成され、基礎的・基本的な内容を取り上げている。 (2) 児童の日常に密着した題材が取り上げられ、生活経験に即して学習できるように配慮されている。 (3) 生活経験につながる具体的な内容が多く取り上げられていて、地域の実態や学校の実情に応じる幅がある。	
2 程度・選択・取扱について	(1) 発達の段階等に適合しているか。 (2) 児童の個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮があるか。	(1) 数の理解からとけい、カレンダー、お金等が盛り込まれていて、児童の発達の段階に応じて活用できる。 (2) 分かりやすくきれいな色彩で、児童と話をしたり想像したりと幅広く活用でき、児童の興味・関心に応じた配慮がある。	
3 組織・配列等について	(1) 全体としての構成、配列は、適切か。 (2) 内容の分量、区分は適切か。 (3) 系統性、発展性が考慮されているか。 (4) 他教科、他領域との関連が、配慮されているか。	(1) 児童が興味をもつ内容で構成され、配列も適切である。 (2) 各項目が1～2ページ単位になっていて、各章の分量、区分とも発達の段階に応じて使用するのに無理がなく、適切である。 (3) 算数の基礎的な考え方が系統的、発展的に配列されている。 (4) 身近な生活に関連した題材を取り上げているので、他教科、他領域と関連させて活用できる。	
4 特徴点について	(1) 文章表現は平易で明瞭であるか。 (2) 文字の大きさや色彩、挿し絵や写真等は適切か。 (3) 装丁や製本、紙質は適切か。 (4) その他	(1) 簡潔な文章表現で書かれていて分かりやすい。 (2) 文字は大きくはっきりと印刷され、大切な事柄が強調されている。色彩豊かな挿し絵や図が適切に配置され、視覚的にとらえやすいように工夫されている。 (3) 装丁は親しみやすく、製本もしっかりとしている。 (4) 生活経験の中で児童が数を理解していけるように、児童の発達の段階に応じて使用できるよう工夫されている。	

令和2年度使用小学校特別支援学級用学校教育法附則第9条教科用図書調査研究資料

		種 目	算 数
図 書 の 名 称		発 行 者 名	対 象 学 年
ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」1 (数量概念の基礎、比較、なかま集め) (C01)		同成社 (20-5)	1～6年
大 観 点	小 観 点	調 査 の 結 果	
1 内容について	(1) 学習指導要領に示す目標内容に適合しているか。 (2) 児童の生活に役立つか。 (3) 地域の実態や学校の実情に応じる幅があるか。	(1) 学習指導要領に基づいて編成され、目標内容に適合している。 (2) 児童の日常生活によく見られる内容が多く、生活に役立てることができる。 (3) ごく身近なものを題材としているので、地域の実態や学校の実情に応じる幅がある。	
2 程度・選択・取扱について	(1) 発達の段階等に適合しているか。 (2) 児童の個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮があるか。	(1) 基礎的な算数の概念を獲得するため、挿し絵を使ってゲームや遊びを通して楽しく学習できるように構成され、発達の段階に応じた活用ができるように工夫されている。 (2) 児童が興味や関心をもって学習できるようなゲームや教具が提示されているので、個人差や能力差に応じた指導がしやすい。	
3 組織・配列等について	(1) 全体としての構成、配列は、適切か。 (2) 内容の分量、区分は適切か。 (3) 系統性、発展性が考慮されているか。 (4) 他教科、他領域との関連が、配慮されているか。	(1) 生活場面を取り上げた内容が多く、構成、配列ともに適切である。 (2) 一つの題材について見開き2ページずつにまとめてあり、内容の分量、区分ともに適切である。 (3) 数の概念を身につけていくのに必要な量概念の基礎、比較、弁別等が系統的、発展的に配列されている。 (4) 児童の日常生活場面が多く取り上げられているので、他教科、他領域と関連させて活用できる。	
4 特徴点について	(1) 文章表現は平易で明瞭であるか。 (2) 文字の大きさや色彩、挿し絵や写真等は適切か。 (3) 装丁や製本、紙質は適切か。 (4) その他	(1) 文章は簡潔で分かりやすい。 (2) 文字は大きくはっきりと印刷され、随所に色刷りページが配置されており、色彩にも工夫が見られ適切である。 (3) 装丁は親しみやすく、製本はしっかりとしている。紙質もやや厚めで丈夫である。 (4) 指導上参考となる事項が示されている。算数学習の基礎的な『考える力』が身に付けられるよう、ゲームや遊びが具体的に示してあるのでより多く体験できるよう配慮が必要である。	

令和2年度使用小学校特別支援学級用学校教育法附則第9条教科用図書調査研究資料

図書の名称		種 目	算 数
図書の名称		発 行 者 名	対 象 学 年
ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」3 (6～9までのたし算、引き算、位取り) (C03)		同成社 (20-5)	1～6年
大 観 点	小 観 点	調 査 の 結 果	
1 内容について	(1) 学習指導要領に示す目標内容に適合しているか。 (2) 児童の生活に役立つか。 (3) 地域の実態や学校の実情に応じる幅があるか。	(1) 学習指導要領に基づいて編成され、目標内容に適合している。 (2) 日常生活に関連した題材が取り上げられ、生活経験に即して学習できるように配慮されている。 (3) ごく身近なものを題材としているので、地域の実態や学校の実情に応じる幅がある。	
2 程度・選択・取扱について	(1) 発達の段階等に適合しているか。 (2) 児童の個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮があるか。	(1) 6から9までの数と、1けたの数のたし算、ひき算、位取りを細かいステップで指導できるよう工夫され、発達の段階に適合している。 (2) 数の基礎的な理解を図るため操作活動を多く取り入れたり、タイル図で計算の過程を図解したりするなど、個人差や能力差に応じた指導への配慮がある。	
3 組織・配列等について	(1) 全体としての構成、配列は、適切か。 (2) 内容の分量、区分は適切か。 (3) 系統性、発展性が考慮されているか。 (4) 他教科、他領域との関連が、配慮されているか。	(1) 1けたの数のたし算、ひき算が理解できるようタイル図で示したり、具体物を使用したゲーム等を折り込んだりした構成、配列は適切である。 (2) 分量は無理がなく、区分は適切である。 (3) 数の概念を身につけていくのに必要な位取りの基礎が系統的、発展的に配列されている。 (4) 具体物の操作を通じた学習を多く取り上げており、他教科、他領域と関連させて活用できる。	
4 特徴点について	(1) 文章表現は平易で明瞭であるか。 (2) 文字の大きさや色彩、挿し絵や写真等は適切か。 (3) 装丁や製本、紙質は適切か。 (4) その他	(1) ひらがなで簡潔に書かれていて文章表現も平易で分かりやすい。 (2) 文字は大きくはっきりと印刷され、随所に色刷りページが適切に配置され色彩も工夫されている。 (3) 装丁は親しみやすく、製本はしっかりとしている。紙質もやや厚めで丈夫である。 (4) 指導上参考となる事項が示されている。 数字や数式を具体的なものに結びつけてイメージできるよう、児童の日常生活と関連づけるとより効果が期待できる。	

令和2年度使用小学校特別支援学級用学校教育法附則第9条教科用図書調査研究資料

		種 目	理 科
図 書 の 名 称		発 行 者 名	対 象 学 年
ふしぎをためすかがく図鑑 しぜんあそび (D04)		フレーベル館 (28-8)	3～6年
大 観 点	小 観 点	調 査 の 結 果	
1 内容について	(1) 学習指導要領に示す目標内容に適合しているか。 (2) 児童の生活に役立つか。 (3) 地域の実態や学校の実情に応じる幅があるか。	(1) 野山や海、川などでの遊びや自然を利用した創作活動、生き物の暮らしなどが取り上げられ、学習指導要領に示す目標内容に適合している。 (2) 日常生活や身近な自然に関係の深い内容であり、生活に役立てることができる。 (3) 身近な植物や生き物が取り上げられており、どの地域にも応じることができる。	
2 程度・選択・取扱について	(1) 発達の段階等に適切しているか。 (2) 児童の個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮があるか。	(1) 自然と遊んだり自然の材料でいろいろな物を作ったりするなど、児童の興味・関心を喚起する内容で、発達の段階に適切している。 (2) 挿し絵や写真が豊富に使われており、個人差、能力差に応じて楽しく学習できる配慮がある。	
3 組織・配列等について	(1) 全体としての構成、配列は、適切か。 (2) 内容の分量、区分は適切か。 (3) 系統性、発展性が考慮されているか。 (4) 他教科、他領域との関連が、配慮されているか。	(1) 草花や生き物、川や海など題材ごとに遊び方が紹介されており、配列も適切である。 (2) それぞれの題材の内容が豊富であり、区分もはっきりしていて適切である。 (3) 動植物の観察、自然を利用した遊び、栽培や飼育へと、系統的、発展的に学習できる。 (4) 生活単元学習や他教科と関連付けて活用することができる。	
4 特徴点について	(1) 文章表現は平易で明瞭であるか。 (2) 文字の大きさや色彩、挿し絵や写真等は適切か。 (3) 装丁や製本、紙質は適切か。 (4) その他	(1) 文章は平易で分かりやすく、児童の発達の段階に即している。 (2) 文字の大きさが適切で色彩は豊かであり、内容に即した挿し絵や写真等が具体的に分かりやすく配置されている。 (3) 親しみやすい装丁で、製本は堅固であり、紙質は上質で適切である。 (4) 豊富な挿し絵や写真を使い、身近な生き物や自然現象等と五感を通して遊ぶことの楽しさが示されている。 自然の中での遊びが数多く取り上げられている。児童の発達の段階に応じて体験学習を取り入れ、内容を精選して指導していくことが大切である。	

令和2年度使用小学校特別支援学級用学校教育法附則第9条教科用図書調査研究資料

図書の名称		種 目	理 科
		発 行 者 名	対 象 学 年
フレール館の図鑑ナチュラ12 はる なつ あき ふゆ (G12)		フレール館 (28-8)	3～6年
大 観 点	小 観 点	調 査 の 結 果	
1 内容について	(1) 学習指導要領に示す目標内容に適合しているか。 (2) 児童の生活に役立つか。 (3) 地域の実態や学校の実情に応じる幅があるか。	(1) 季節の移り変わりと、それに伴って起こる自然の変化、動物や植物の様子等が取り上げられ、学習指導要領に示す目標内容に適合している。 (2) 日常生活や身近な自然に関係の深い内容であり、生活に役立てることができる。 (3) 身近な動植物や昆虫が取り上げられており、どの地域にも応じることができる。	
2 程度・選択・取扱について	(1) 発達の段階等に適合しているか。 (2) 児童の個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮があるか。	(1) 児童が興味をもつ身近な題材で、発達の段階に適合している。 (2) 挿し絵や写真が豊富に使われており、個人差、能力差に応じて楽しく学習できる配慮がある。	
3 組織・配列等について	(1) 全体としての構成、配列は、適切か。 (2) 内容の分量、区分は適切か。 (3) 系統性、発展性が考慮されているか。 (4) 他教科、他領域との関連が、配慮されているか。	(1) 四季の変化と動植物や人々の生活の様子が関連付けて構成されており、配列も適切である。 (2) 内容が豊富で、区分もはっきりして適切である。 (3) 季節の移り変わりや動植物の様子から、自然を利用した遊び、自然と人間の生活との関わりへと、系統的、発展的に学習できる。 (4) 各季節に行われる代表的な行事や食べ物についての細かな紹介があり、生活単元学習や他教科と関連付けて活用することができる。	
4 特徴点について	(1) 文章表現は平易で明瞭であるか。 (2) 文字の大きさや色彩、挿し絵や写真等は適切か。 (3) 装丁や製本、紙質は適切か。 (4) その他	(1) 文章は平易で分かりやすく、児童の発達の段階に即している。 (2) 文字の大きさが適切で色彩は豊かであり、内容に即した挿し絵や写真等が具体的に分かりやすく配置されている。 (3) 親しみやすい装丁で、製本は堅固であり、紙質は上質で適切である。 (4) 豊富な挿し絵や写真を使い、季節の移り変わりや動植物の暮らしや自然と人間との関わりが示されている。 児童の興味・関心に応じて観察や体験学習を取り入れ、内容を精選しながら指導していくことが大切である。	

令和2年度使用小学校特別支援学級用学校教育法附則第9条教科用図書調査研究資料

図書の名称		種 目	理 科
		発 行 者 名	対 象 学 年
こどものずかんM i o 12 きせつとしぜん (549)		ひかりのくに (27-1)	3～6年
大 観 点	小 観 点	調 査 の 結 果	
1 内容について	(1) 学習指導要領に示す目標内容に適合しているか。 (2) 児童の生活に役立つか。 (3) 地域の実態や学校の実情に応じる幅があるか。	(1) 季節の移り変わりや、それに伴って起こる自然の変化、動物や植物の様子等が取り上げられ、学習指導要領に示す目標内容に適合している。 (2) 日常生活や身近な自然に関係の深い内容であり、生活に役立てることができる。 (3) 身近な動植物や昆虫が取り上げられており、地域実態や学校の実情に応じることができる。	
2 程度・選択・取扱について	(1) 発達の段階等に適合しているか。 (2) 児童の個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮があるか。	(1) 児童が興味をもつ身近な題材が豊富に取り上げられており、発達の段階等に適合している。 (2) 挿し絵や写真が豊富に使われているので、個人差、能力差に応じて楽しく学習できる配慮がある。	
3 組織・配列等について	(1) 全体としての構成、配列は、適切か。 (2) 内容の分量、区分は適切か。 (3) 系統性、発展性が考慮されているか。 (4) 他教科、他領域との関連が、配慮されているか。	(1) 四季の特徴や動植物の変化、様子が関連付けて構成されており、配列も適切である。 (2) 季節や自然に関する内容が豊富で、区分もはっきりしていて分量も適切である。 (3) 季節の移り変わりや動植物の様子を系統的に学習でき、身近な自然に対して興味・関心をもって観察することができる。 (4) 季節によって変わる身近な自然について視覚的に学習でき、生活単元学習や他教科と関連付けて活用することができる。	
4 特徴点について	(1) 文章表現は平易で明瞭であるか。 (2) 文字の大きさや色彩、挿し絵や写真等は適切か。 (3) 装丁や製本、紙質は適切か。 (4) その他	(1) 文章は平易で分かりやすく、漢字には仮名がふられ、児童の発達の段階に即している。 (2) 文字の大きさが適切で色彩は豊かであり、内容に即した挿し絵や写真等が具体的に分かりやすく配置されている。 (3) 親しみやすい装丁で、製本は堅固であり、紙質は上質で適切である。 (4) A4判変型。児童の目線に合った気付きや発見が吹き出しの形で表記されているので、興味・関心をもって自然観察が展開できると考えられる。	

令和2年度使用小学校特別支援学級用学校教育法附則第9条教科用図書調査研究資料

		種 目	理 科
図 書 の 名 称		発 行 者 名	対 象 学 年
改訂新版 体験を広げるこどものずかん8 あそびのずかん (108)		ひかりのくに (27-1)	3～6年
大 観 点	小 観 点	調 査 の 結 果	
1 内容について	(1) 学習指導要領に示す目標内容に適合しているか。 (2) 児童の生活に役立つか。 (3) 地域の実態や学校の実情に応じる幅があるか。	(1) 身近な体験を生かした探究活動が取り入れられ、学習指導要領に示されている目標に十分適合した内容である。 (2) 身近な素材を取り上げ、その性質や働きに気づかせるように配慮され、生活に役立てられる。 (3) 身近な自然現象、身の回りの科学等が取り上げられていて、地域の実態及び学校の実情に応じられる。	
2 程度・選択・取扱について	(1) 発達段階等に適合しているか。 (2) 児童の個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮があるか。	(1) 児童が興味をもつ身近な題材で、遊びながら学ぶことができ、児童の発達段階に適合している。 (2) カラーの写真、挿し絵が豊富に使われていて、児童の個人差や能力差、興味・関心に応じた指導ができるように配慮されている。	
3 組織・配列・分量について	(1) 全体としての構成、配列は、適切か。 (2) 内容の分量、区分は適切か。 (3) 系統性、発展性が考慮されているか。 (4) 他教科、他領域との関連が、配慮されているか。	(1) 各項目が明確で系統的に扱われ、内容も発展的に取り上げられている。 (2) 内容は豊富で、区分もはっきりしていて適切である。 (3) 児童の発達の段階に即した内容で、学習したことが遊びや生活の中で生かされるように、発展的に取り上げられている。動き・音・光とかげ、水の性質、磁石、電気、自然物ごとに数個の活動が提示され、それぞれに段階を追って学習することができる。 (4) 生活単元学習や図工科とも関連づけて学習できる。	
4 特徴点について	(1) 文章表現は平易で明瞭であるか。 (2) 文字の大きさや色彩、挿し絵や写真等は適切か。 (3) 装丁や製本、紙質は適切か。 (4) その他	(1) 外で遊びながら自然の現象を学んだり、おもちゃを作って遊びながら科学的な事象を学べる内容になっている。漢字にはふりがながふってあり、児童が読めるように配慮されている。 (2) 見出しは太字になっていて見やすく、挿し絵、写真等が適切に配置され、視覚的にとらえやすく工夫されているので、興味をもって学習に取り組むことができる。 (3) 表紙は親しみやすいおもちゃの写真が多数掲載され、目次は内容ごとに段落や色彩を変え、見やすい工夫がなされている。製本は堅固で紙質も上質である (4) 学習したことが遊びや生活の中で生かされるよう配慮されており、児童の興味・関心に十分対応できる内容である。	

令和2年度使用小学校特別支援学級用学校教育法附則第9条教科用図書調査研究資料

図書の名称		種目	生活
		発行者名	対象学年
こどものずかんMio8 いきもののかいかた (545)		ひかりのくに (27-1)	1・2年
大観点	小観点	調査の結果	
1 内容について	(1) 学習指導要領に示す目標内容に適合しているか。 (2) 生徒の生活に役立つか。 (3) 地域の実態や学校の実情に応じる幅があるか。	(1) 身近な生き物の世話の仕方が取り上げられ、学習指導要領に示す目標内容に適合している。 (2) 自分自身や身の回りの生活と関係の深い内容であり、実際の生活の中で役立てることができる。 (3) 身近な自然や生活の中で出会う生き物を取り上げ、それらの世話の仕方が紹介されているため、地域の実態及び学校の実情に応じる幅がある。	
2 程度・選択・取扱について	(1) 発達の段階等に適応しているか。 (2) 生徒の個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮があるか。	(1) 身近な自然や生活の中で出会う生き物の世話をすることは、児童が興味・関心をもつ内容であり、発達の段階に適している。 (2) 生き物の特徴や食べ物、世話の仕方などが写真や挿絵によって分かりやすく説明されており、児童の個人差や能力差、興味・関心に応じて学習できる。	
3 組織・配列・分量について	(1) 全体としての構成、配列は、適切か。 (2) 内容の分量、区分は適切か。 (3) 系統性、発展性が考慮されているか。 (4) 他教科、他領域との関連が、配慮されているか。	(1) 身近な自然や生活の中で出会う生き物の特徴や世話の仕方が具体的に取り上げられており、構成、配列も適切である。 (2) 身近な生き物の世話の仕方が紹介されており、分量、区分ともに適切である。 (3) 児童の発達の段階に即した内容で、学習したことがその他の生き物に対しても興味・関心をもてるように発展的に取り上げられている。 (4) 実際に飼って世話をすることができる生き物を取り上げられ、生活単元学習や他教科と関連付けて活用することができる。	
4 特徴点について	(1) 文章表現は平易で明瞭であるか。 (2) 文字の大きさや色彩、挿し絵や写真等は適切か。 (3) 装丁や製本、紙質は適切か。 (4) その他	(1) 平仮名を中心に書かれており、漢字には仮名がふられ、文章表現は親しみやすく分かりやすい。 (2) 印刷は鮮明で、カラー写真や挿絵を多く使うなど工夫され、文字の大きさ、行間、字間とも適切である。 (3) 見やすく親しみやすい装丁で、紙質は厚く丈夫である。製本も堅固である。 (4) A4版変形。豊富な写真や親しみやすい挿絵から、生き物の特徴や世話の仕方が理解しやすい構成になっている。生き物を飼う時の衛生面、安全面への留意点などもコラム形式で掲載されていて分かりやすい。	

令和2年度使用小学校特別支援学級用学校教育法附則第9条教科用図書調査研究資料

		種 目	生 活
図 書 の 名 称		発 行 者 名	対 象 学 年
絵でわかるこどものせいかつずかん① みのまわりのきほん (530)		合同出版 (10-8)	1・2年
大 観 点	小 観 点	調 査 の 結 果	
1 内容について	(1) 学習指導要領に示す目標内容に適合しているか。 (2) 生徒の生活に役立つか。 (3) 地域の実態や学校の実情に応じる幅があるか。	(1) 日常生活における様々な基本的動作が取り上げられており、学習指導要領に示す目標内容に適合している。 (2) 毎日の生活の中で児童に必要とされる動作の基本が、イラストで細かく示されており、実際の生活に役立てることができる。 (3) 家庭や集団の場で気持ちよく過ごせるような、自立して生きていくための力を身に付ける事柄が細かく取り上げられており、地域の実態や学校の実情に応じる幅がある。	
2 程度・選択・取扱について	(1) 発達の段階等に適応しているか。 (2) 生徒の個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮があるか。	(1) 社会生活をしていく上で不可欠な生活技術が分かりやすく示されており、発達の段階に適している。 (2) 1つ1つの動作がイラストで順序よく示され、やわらかな色のタイトルで分かりやすく整理されており、児童の個人差・能力差、興味・関心に応じて学習できる。	
3 組織・配列・分量について	(1) 全体としての構成、配列は、適切か。 (2) 内容の分量、区分は適切か。 (3) 系統性、発展性が考慮されているか。 (4) 他教科、他領域との関連が、配慮されているか。	(1) 起床から就寝まで1日の流れに沿って配列されており、構成、配列は適切である。 (2) 1つの題材が見開きで示されており、分量、区分とも適切である。 (3) 家庭生活における自分自身の体験が学校生活へと広がっていくような系統性、発展性が考慮されている。 (4) 生活単元学習や日常生活の指導のほか、他教科とも関連づけて学習できる内容もある。	
4 特徴点について	(1) 文章表現は平易で明瞭であるか。 (2) 文字の大きさや色彩、挿し絵や写真等は適切か。 (3) 装丁や製本、紙質は適切か。 (4) その他	(1) 全文がひらがなで書かれており、文章表現が簡潔明瞭である。 (2) 文字は見やすい大きさで、挿絵を中心に構成されているため色彩も美しく、児童が興味を持って学習に取り組める。 (3) 見やすく親しみやすい装丁で、紙質児童が使用するのに適している。 (4) ひもの結び方文房具の使い方、本の取り扱い方など、学校生活に大きく関わる内容や、ごみの捨て方など社会生活に関わる内容も含まれており、毎日の生活の中でくりかえし使用できるものと考えられる。	

令和2年度使用小学校特別支援学級用学校教育法附則第9条教科用図書調査研究資料

		種 目	生 活
図 書 の 名 称		発 行 者 名	対 象 学 年
おさんぼ図鑑シリーズ みぢかなやってみよう図鑑 (978-4-8054-4304-0)		チャイルド本社 (17-1)	1～2年
大 観 点	小 観 点	調 査 の 結 果	
1 内容について	(1) 学習指導要領に示す目標内容に適合しているか。 (2) 児童の生活に役立つか。 (3) 地域の実態や学校の実情に応じる幅があるか。	(1) それぞれの季節による自然の変化や生き物の様子が取り上げられており、学習指導要領に示す目標内容に適合している。 (2) 食べ物や時間など日常生活との関連の深い内容が多く盛り込まれており、生活に役立てることができる。 (3) 身近な自然の中での遊びが取り上げられており、地域の実態や学校の実情に応じる幅があり、効果的な活用ができる。	
2 程度・選択・取扱について	(1) 発達の段階等に適応しているか。 (2) 児童の個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮があるか。	(1) 遊びをとおして身近な環境に目を向け、児童が興味をもつきっかけを作ることができ、発達の段階等に適している。 (2) 豊富な写真や挿し絵を使って、分かりやすく解説されており、個人差や能力差に応じて楽しく学習できる配慮がある。	
3 組織・配列等について	(1) 全体としての構成、配列は、適切か。 (2) 内容の分量、区分は適切か。 (3) 系統性、発展性が考慮されているか。 (4) 他教科、他領域との関連が、配慮されているか。	(1) 草花や生き物の四季の様子や遊び方が具体的に取り上げられており、構成、配列も適切である。 (2) 季節の内容や家や家庭でできる活動の内容が豊富であり、区分もはっきりしていて分量も適切である。 (3) 草花を使った遊びや簡単な工作など、楽しみながら発展的に学習できる。 (4) 国語科、音楽科、図画工作科、理科とも関連付けて活用することができる。	
4 特徴点について	(1) 文章表現は平易で明瞭であるか。 (2) 文字の大きさや色彩、挿し絵や写真等は適切か。 (3) 装丁や製本、紙質は適切か。 (4) その他	(1) 文章は平仮名で分かりやすく書かれており、漢字には読み仮名がふられ、発達の段階に即している。 (2) 印刷は鮮明で写真や挿し絵も見やすく、色彩も豊かで、文字の大きさや行間、字間とも適切である。 (3) 見やすく親しみやすい装丁で、厚い上質紙が使われ、製本は堅固であり、児童でも扱いやすくなっている。 (4) 身近な季節の変化を、豊富な写真や挿し絵を使って紹介し、五感を使って季節を感じ取ることができるよう、自分の生活に関係する学習内容と関連を図ることができるよう配慮されている。	

令和2年度使用小学校特別支援学級用学校教育法附則第9条教科用図書調査研究資料

		種 目	音 楽
図 書 の 名 称		発 行 者 名	対 象 学 年
おんがく ☆		東京書籍	1～6年
大 観 点	小 観 点	調 査 の 結 果	
1 内容について	(1) 学習指導要領に示す目標内容に適合しているか。 (2) 児童の生活に役立つか。 (3) 地域の実態や学校の実情に応じる幅があるか。	(1) 盲・聾・養護学校学習指導要領に基づいて編成され、目標内容に適合している。 (2) 日常生活に即した親しみやすい曲が多く、生活に役立たせることができる。 (3) ごく身近な事象を題材としているので、地域の実態や学校の実情に応じる幅がある。	
2 程度・選択・取扱について	(1) 発達の段階等に適応しているか。 (2) 児童の個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮があるか。	(1) 色刷りのさし絵等が表現の手助けになるので、無理がなく、発達の段階に適応している。 (2) 色刷りのさし絵と歌詞が配置されていて、個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮がある。	
3 組織・配列・分量について	(1) 全体としての構成、配列は、適切か。 (2) 内容の分量、区分は適切か。 (3) 系統性、発展性が考慮されているか。 (4) 他教科、他領域との関連が、配慮されているか。	(1) 年間を通じて楽しく活動できる構成であり、季節や生活に密着した曲目が配列されている。 (2) 歌唱・器楽・鑑賞等の分量、区分が適切である。 (3) 親しみやすい曲・わらべうたなど季節も考慮してあり、系統的、発展的にまとめられている。 (4) 季節的な内容や身体表現のできる内容が取り上げられているので、生活単元学習や体育等にも活用できる。	
4 特徴点について	(1) 文章表現は平易で明瞭であるか。 (2) 文字の大きさや色彩、挿し絵や写真等は適切か。 (3) 装丁や製本、紙質は適切か。 (4) その他	○ 曲の感じをつかみ、楽しく表現したり、想像したりできるように、さし絵が親しみやすく工夫されて、児童の五感に働きかけられるので適切である。	

令和2年度使用小学校特別支援学級用学校教育法附則第9条教科用図書調査研究資料

		種 目	音 楽
図 書 の 名 称		発 行 者 名	対 象 学 年
おんがく ☆☆		東京書籍	1～6年
大 観 点	小 観 点	調 査 の 結 果	
1 内容について	(1) 学習指導要領に示す目標内容に適合しているか。 (2) 児童の生活に役立つか。 (3) 地域の実態や学校の実情に応じる幅があるか。	(1) 盲・聾・養護学校学習指導要領に基づいて編成され、目標内容に適合している。 (2) 日常生活に即した親しみやすい曲が多く、生活に役立たせることができる。 (3) ごく身近な事象を題材としているので、地域の実態や学校の実情に応じる幅がある。	
2 程度・選択・取扱について	(1) 発達の段階等に適応しているか。 (2) 児童の個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮があるか。	(1) 色刷りのさし絵等が表現の手助けになるので、無理がなく、発達の段階に適応している。 (2) 色刷りのさし絵と歌詞が配置されていて、個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮がある。	
3 組織・配列・分量について	(1) 全体としての構成、配列は、適切か。 (2) 内容の分量、区分は適切か。 (3) 系統性、発展性が考慮されているか。 (4) 他教科、他領域との関連が、配慮されているか。	(1) 年間を通じて楽しく活動できる構成であり、季節や生活に密着した曲目が配列されている。 (2) 歌唱・器楽・鑑賞等の分量、区分が適切である。 (3) 親しみやすい曲・わらべうたなど季節も考慮してあり、系統的、発展的にまとめられている。 (4) 季節的な内容や身体表現のできる内容が取り上げられているので、生活単元学習や体育等にも活用できる。	
4 特徴点について	(1) 文章表現は平易で明瞭であるか。 (2) 文字の大きさや色彩、挿し絵や写真等は適切か。 (3) 装丁や製本、紙質は適切か。 (4) その他	○ 曲の感じをつかみ、楽しく表現したり、想像したりできるように、さし絵が親しみやすく工夫されて、児童の五感に働きかけられるので適切である。	

令和2年度使用小学校特別支援学級用学校教育法附則第9条教科用図書調査研究資料

		種 目	音 楽
図 書 の 名 称		発 行 者 名	対 象 学 年
おんがく ☆☆☆		東京書籍	1～6年
大 観 点	小 観 点	調 査 の 結 果	
1 内容について	(1) 学習指導要領に示す目標内容に適合しているか。 (2) 児童の生活に役立つか。 (3) 地域の実態や学校の実情に応じる幅があるか。	(1) 盲・聾・養護学校学習指導要領に基づいて編成され、目標内容に適合している。 (2) 日常生活に即した親しみやすい曲が多く、生活に役立たせることができる。 (3) ごく身近な事象を題材としているので、地域の実態や学校の実情に応じる幅がある。	
2 程度・選択・取扱について	(1) 発達の段階等に適応しているか。 (2) 児童の個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮があるか。	(1) 色刷りのさし絵等が表現の手助けになるので、無理がなく、発達の段階に適応している。 (2) 色刷りのさし絵と歌詞が配置されていて、個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮がある。	
3 組織・配列・分量について	(1) 全体としての構成、配列は、適切か。 (2) 内容の分量、区分は適切か。 (3) 系統性、発展性が考慮されているか。 (4) 他教科、他領域との関連が、配慮されているか。	(1) 年間を通じて楽しく活動できる構成であり、季節や生活に密着した曲目が配列されている。 (2) 歌唱・器楽・鑑賞等の分量、区分が適切である。 (3) 親しみやすい曲・わらべうたなど季節も考慮してあり、系統的、発展的にまとめられている。 (4) 季節的な内容や身体表現のできる内容が取り上げられているので、生活単元学習や体育等にも活用できる。	
4 特徴点について	(1) 文章表現は平易で明瞭であるか。 (2) 文字の大きさや色彩、挿し絵や写真等は適切か。 (3) 装丁や製本、紙質は適切か。 (4) その他	○ 曲の感じをつかみ、楽しく表現したり、想像したりできるように、さし絵が親しみやすく工夫されており、児童の五感に働きかけられるので適切である。	

令和2年度使用小学校特別支援学級用学校教育法附則第9条教科用図書調査研究資料

図書の名称		種目	音楽
発行者名		対象学年	
DVDでひける！はじめてのピアノえほん1 たのしいピアノのおけいこ (623)		成美堂出版 (14-4)	1～6年
大観点	小観点	調査の結果	
1 内容について	(1) 学習指導要領に示す目標内容に適合しているか。 (2) 児童の生活に役立つか。 (3) 地域の実態や学校の実情に応じる幅があるか。	(1) 階名を色分けして、旋律を鍵盤で演奏できるように編集された内容で、楽しい音楽活動が展開でき、学習指導要領に示す目標内容に適合している。 (2) 童謡・歌唱など児童に身近で親しみやすい曲が取り上げられ、生活に結びつけて学習することができる。 (3) 楽しく歌い、表現し、聴くことのできる内容で、地域の実態や学校の実情に応じる幅がある。	
2 程度・選択・取扱について	(1) 発達の段階等に適応しているか。 (2) 児童の個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮があるか。	(1) 付属DVDや鍵盤にはれるシール等が表現の手助けになり、発達の段階に適応している。 (2) 親しみやすい挿し絵と歌詞が配置され、鍵盤と楽譜の階名が分かりやすく色分けされているので、個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮がある。	
3 組織・配列等について	(1) 全体としての構成、配列は、適切か。 (2) 内容の分量、区分は適切か。 (3) 系統性、発展性が考慮されているか。 (4) 他教科、他領域との関連が、配慮されているか。	(1) 簡単な曲から難しい曲へレベル別に選択できるよう構成されるとともに、季節や生活に密着した曲目が配列されている。 (2) 分量は無理がなく、区分は適切である。 (3) 日常生活の中で、歌って遊ぶことができる親しみやすい曲が取り上げられており、発展的に学習できるように配慮されている。 (4) 季節的な内容や身体表現のできる内容が取り上げられているので、行事や生活単元学習等にも活用できる。	
4 特徴点について	(1) 文章表現は平易で明瞭であるか。 (2) 文字の大きさや色彩、挿し絵や写真等は適切か。 (3) 装丁や製本、紙質は適切か。 (4) その他	(1) 文章表現が明瞭であり、漢字にはひらがながふってあり読みやすくなっており、児童にとって無理なく学習を進めることができるような工夫がある。 (2) 文字は見やすい大きさで、色彩も美しく親しみやすい挿し絵が適切に配置されている。 (3) 丈夫な表紙で、装丁が美しく、製本も堅固であり、紙質は厚く、使用に耐える強さがあり、適切である。 (4) 楽譜についての説明と色分けされた階名が、見開き2ページに掲載され、楽器を弾くことにより、無理なく楽譜の学習ができるよう工夫されている。 付属のDVDは手本とガイドメロディ付きの演奏と2種類あり、児童の個人差や能力差に応じて取り組めるようになっている。	

令和2年度使用小学校特別支援学級用学校教育法附則第9条教科用図書調査研究資料

図書の名称		種目	音楽
たのしいあそびうたえほん (001)		発行者名 ひかりのくに (27-1)	対象学年 1～6年
大観点	小観点	調査の結果	
1 内容について	(1) 学習指導要領に示す目標内容に適合しているか。 (2) 児童の生活に役立つか。 (3) 地域の実態や学校の実情に応じる幅があるか。	(1) 身近な手遊び歌を取り上げていて、学習指導要領に示す目標内容に適合している。 (2) 児童に身近で親しみやすい曲目が盛り込まれ、生活に結びつけて学習することができる。 (3) 楽しく歌い、表現できる内容で、地域の実態や学校の実情に応じる幅がある。	
2 程度・選択・取扱について	(1) 発達の段階等に適切しているか。 (2) 児童の個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮があるか。	(1) 曲にあった手遊びのやり方が挿し絵を使って紹介され、楽譜もついており、発達の段階に適切している。 (2) 色刷りの挿し絵と歌詞、身体表現の具体的な絵が配置され、個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮がある。	
3 組織・配列等について	(1) 全体としての構成、配列は、適切か。 (2) 内容の分量、区分は適切か。 (3) 系統性、発展性が考慮されているか。 (4) 他教科、他領域との関連が、配慮されているか。	(1) 楽しい手遊び歌が31曲、楽しく学習できるよう構成、配列されている。 (2) 取り上げられた内容の分量、区分ともに適切である。 (3) 日常生活の中でも歌って遊ぶことができる親しみやすい曲が取り上げられており、発展的に学習できるように配慮されている。 (4) 歌いながら身体表現のできる内容が取り上げられているので、行事や生活単元学習等にも活用できる。	
4 特徴点について	(1) 文章表現は平易で明瞭であるか。 (2) 文字の大きさや色彩、挿し絵や写真等は適切か。 (3) 装丁や製本、紙質は適切か。 (4) その他	(1) 平易な仮名文字で書かれており、文章表現が明瞭である。 (2) 文字は見やすい大きさで、色彩も美しく親しみやすい挿絵が適切に配置されている。 (3) 丈夫な表紙で、装丁が美しく、製本も堅固である。紙質は厚く使用に耐える強さがあり、適切である。 (4) 生活に結びついた親しみやすい曲が多く、楽しく身体表現しながら歌うことができる。また、楽器が苦手な子や言葉に障害のある児童でも、挿し絵を手がかりに楽しく歌い、身体機能を高めるのに効果が期待できると考えられる。	

令和2年度使用小学校特別支援学級用学校教育法附則第9条教科用図書調査研究資料

図書の名称		種目	図工
発行者名		対象学年	
なぞってらくらく 1日3分でおえかきじょうずになる本 (556)		世界文化社 (14-5)	1～6年
大観点	小観点	調査の結果	
1 内容について	(1) 学習指導要領に示す目標内容に適合しているか。 (2) 児童の生活に役立つか。 (3) 地域の実態や学校の実情に応じる幅があるか。	(1) 身近な生活の中から題材が選ばれ、表現する喜びを味わうことができる内容で、学習指導要領に示す目標内容に適合している。 (2) 身近で簡単に表現できる題材が選ばれており、楽しみながら生活に役立てることができる。 (3) 身近な題材が幅広く豊富に取り上げられているので、地域の実態や学校の実情に応じる幅がある。	
2 程度・選択・取扱について	(1) 発達の段階等に適応しているか。 (2) 児童の個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮があるか。	(1) 児童が興味をもって取り組める題材で、段階的に内容が組み立てられており、発達の段階等に応じて活用できる。 (2) 題材が具体的で生活に密着しており、挿し絵は分かりやすく描かれている。描き順が示され、児童の個人差や能力差、興味・関心に応じた指導ができる。	
3 組織・配列等について	(1) 全体としての構成、配列は、適切か。 (2) 内容の分量、区分は適切か。 (3) 系統性、発展性が考慮されているか。 (4) 他教科、他領域との関連が、配慮されているか。	(1) 数多くの題材が、楽しく工夫しながら造形活動ができるように構成されており、配列も適切である。 (2) 1つの題材が見開きの2ページにまとめられていて、分量、区分とも適切である。 (3) 丸、三角、四角の基本的な形の組み合わせから身近な題材が簡単に描けるように工夫されている。題材が系統的、発展的に配列され、形をとらえる能力が身に付くように構成されている。 また、なぞり描きの線が適度に太く表示されている。なぞり描きした絵に着色をすることもでき、描く以外の発展的な指導にもつなげることができる。 (4) 生活単元学習や他教科でも活用できる内容で、関連を図ることが容易である。	
4 特徴点について	(1) 文章表現は平易で明瞭であるか。 (2) 文字の大きさや色彩、挿し絵や写真等は適切か。 (3) 装丁や製本、紙質は適切か。 (4) その他	(1) 絵を描く手順が短く簡潔に示されており、児童に分かりやすい。 (2) 印刷は鮮明で、文字は見やすい大きさである。挿し絵は単純化され、どのページも特徴がつかみやすくなっている。文字やイラストの配置も適切であり、全体的に児童のイメージをふくらませることができるように工夫されている。 (3) 親しみやすい装丁で、製本も堅固で、紙質は厚めで適切であり、なぞり書きや着色を直接本に行うことができる。 (4) 自由に発想することが苦手な児童にも、抵抗感なく一つの作品を完成させることができ、描く喜びを味わうことができる。また、各ページに余白があり、児童が自由に描けるようになっている。描いたものを組み合わせや変化させることで、多様な作品を完成させることもでき、児童の創造性に応じて発展させることができる。	

令和2年度使用小学校特別支援学級用学校教育法附則第9条教科用図書調査研究資料

図 書 の 名 称		種 目	図 工
図 書 の 名 称		発 行 者 名	対 象 学 年
母と子でたのしく遊べるかんたんおりがみ (518)		ナツメ社 (21-2)	1～6年
大 観 点	小 観 点	調 査 の 結 果	
1 内容について	(1) 学習指導要領に示す目標内容に適合しているか。 (2) 生徒の生活に役立つか。 (3) 地域の実態や学校の実情に応じる幅があるか。	(1) 造形の基礎的な能力を育てる題材として、学習指導要領に示す目標内容に適合している。 (2) 造形活動を通して、生活に役立つ楽しい作品を作ることができる。 (3) 身近にある素材を取り上げているため、地域の実態や学校の実情に応じる幅がある。	
2 程度・選択・取扱について	(1) 発達の段階等に適応しているか。 (2) 生徒の個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮があるか。	(1) 児童の興味・関心をもつような題材が取り上げられており、作品の難易度が3段階で表示されているため、発達の段階に応じて活用できる。 (2) すべてカラー写真で作品や折り方を紹介しており、初歩的な技法も取り上げられているため、児童の個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮がある。	
3 組織・配列・分量について	(1) 全体としての構成、配列は、適切か。 (2) 内容の分量、区分は適切か。 (3) 系統性、発展性が考慮されているか。 (4) 他教科、他領域との関連が、配慮されているか。	(1) 児童の興味や生活経験の広がりに応じて活用できるように、テーマごとに構成・配列されている。 (2) 1つの題材が1ページから見開き2ページにわたり手順を追って掲載されており、分量も区分も適切である。 (3) 内容が豊富で日常生活に密着し、折り方だけでなく作った折り紙の楽しみ方なども掲載されており、発展的な内容構成になっている。 (4) 興味を引く内容で、他教科、他領域にも関連付けて活用できる葉に配慮されている。	
4 特徴点について	(1) 文章表現は平易で明瞭であるか。 (2) 文字の大きさや色彩、挿し絵や写真等は適切か。 (3) 装丁や製本、紙質は適切か。 (4) その他	(1) すべての漢字にふりがなが付いており、文章は平易で分かりやすく、明瞭である。 (2) 折り方を示している写真や挿絵は、すべてカラーで色彩が豊かであり、児童がイメージしやすい。 (3) 装丁は美しく、製本は堅固で、紙質は厚めで適切である。 (4) 写真を用いた展開図で手順が説明されており、分かりやすい。仕上げた作品を生活の中に取り入れて楽しむヒントが写真で掲載され、児童の興味を引きつけ意欲を喚起させるよう工夫してある。 また、製作手順の分かりにくいところは拡大表示され、安心して取り組めるような工夫がされている。	

令和2年度使用小学校特別支援学級用学校教育法附則第9条教科用図書調査研究資料

図書の名称		種目	図工
発行者名		対象学年	
はじめてのこうさく ちぎる・まるめる・おる・かく・きる ISBN (978-4-591-14537-1)		ポプラ社 (30-2)	1～6年
大観点	小観点	調査の結果	
1 内容について	(1) 学習指導要領に示す目標内容に適合しているか。 (2) 生徒の生活に役立つか。 (3) 地域の実態や学校の実情に応じる幅があるか。	(1) 造形の基礎的な能力を育てる題材として、学習指導要領に示す目標内容に適合している。 (2) 造形活動を通して、生活に役立つ楽しい作品を作ることができる。 (3) 身近にある素材を取り上げているため、地域の実態や学校の実情に応じる幅がある。	
2 程度・選択・取扱について	(1) 発達の段階等に適合しているか。 (2) 生徒の個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮があるか。	(1) 児童の興味・関心をもつような題材が取り上げられており、技法が段階的に表示されているため、発達の段階に応じて活用できる。 (2) すべてカラー写真で作品を紹介しており、初歩的な技法から発展的な技法を取り上げるなど、児童の個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮がある。	
3 組織・配列・分量について	(1) 全体としての構成、配列は、適切か。 (2) 内容の分量、区分は適切か。 (3) 系統性、発展性が考慮されているか。 (4) 他教科、他領域との関連が、配慮されているか。	(1) 児童の興味や生活経験の広がりに応じて活用できるように、技法ごとに章が分かれており、使いやすい構成になっている。 (2) 1つの題材が1ページから見開き2ページにわたり手順を追って掲載されており、分量も区分も適切である。 (3) 内容が豊富で日常生活に密着し、作り方だけでなく作った作品の楽しみ方なども掲載されており、発展的な内容構成になっている。 (4) 興味を引く内容で、他教科、他領域にも関連付けて活用できるように配慮されている。	
4 特徴点について	(1) 文章表現は平易で明瞭であるか。 (2) 文字の大きさや色彩、挿し絵や写真等は適切か。 (3) 装丁や製本、紙質は適切か。 (4) その他	(1) すべてひらがな・カタカナで表記されており、文章は平易で分かりやすく、明瞭である。 (2) 作り方を示している写真や挿絵は、すべてカラーで色彩が豊かであり、児童がイメージしやすい。 (3) 装丁は美しく、製本もしっかりしており、紙質は厚めで適切である。 (4) 写真を用いて手順が説明されており、分かりやすい。仕上げた作品を生活の中に取り入れて楽しむヒントが写真で掲載され、児童の興味を引きつけ意欲を喚起させるよう工夫してある。 また、製作手順の分かりにくいところは写真で表示され、安心して取り組めるような工夫がされている。	

令和2年度使用小学校特別支援学級用学校教育法附則第9条教科用図書調査研究資料

図書の名称		種目	図工
発行者名		対象学年	
くろくんとちとおえかきえんそく (ISBN978-4-494-00756-1)		童心社 (20-1)	1～6年
大観点	小観点	調査の結果	
1 内容について	(1) 学習指導要領に示す目標内容に適合しているか。 (2) 児童の生活に役立つか。 (3) 地域の実態や学校の実情に応じる幅があるか。	(1) 見たことや感じたこと、想像したことを工夫して表現する能力を育てる題材として、学習指導要領に示す目標内容に適合している。 (2) 身近で簡単に表現できる題材が選ばれており、楽しみながら生活に役立てることができる。 (3) 身近にある素材を取り上げているため、地域の実態や学校の実情に応じる幅がある。	
2 程度・選択・取扱について	(1) 発達の段階等に適応しているか。 (2) 児童の個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮があるか。	(1) 児童の興味・関心をもつような題材が取り上げられており、技法が段階的に表示されているため、発達の段階に応じて活用できる。 (2) 全ページカラーで構成されており、初歩的な技法から発展的な技法を取り上げるなど、児童の個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮がある。	
3 組織・配列・分量について	(1) 全体としての構成、配列は、適切か。 (2) 内容の分量、区分は適切か。 (3) 系統性、発展性が考慮されているか。 (4) 他教科、他領域との関連が、配慮されているか。	(1) 児童の興味や生活経験の広がりに応じて活用できるように内容が配列されており、使いやすい構成になっている。 (2) 1つの題材が見開き2ページにまとめられており、分量も区分も適切である。 (3) 優しい技能から少しずつステップアップする構成になっており、別の用紙にも書いてみたくなるような発展的な内容構成になっている。 (4) 形の認識や文字の読みなど、他教科、他領域にも関連付けて活用できるように配慮されている。	
4 特徴点について	(1) 文章表現は平易で明瞭であるか。 (2) 文字の大きさや色彩、挿し絵や写真等は適切か。 (3) 装丁や製本、紙質は適切か。 (4) その他	(1) すべてひらがな・カタカナで表記されており、文章は平易で分かりやすく、明瞭である。 (2) すべての挿絵がカラーで、ページ全体に色彩が豊かであり、児童が楽しみながら活動するのに適切である。 (3) 装丁は美しく、製本もしっかりしており、紙質は厚めで適切である。 (4) 学習したことが本の中に作品として残り、振り返りの学習に役に立つ。また、保管しやすい良さもある。	

令和2年度使用小学校特別支援学級用学校教育法第9条教科用図書調査研究資料

図書の名称		種目	家庭
		発行者名	対象学年
子どものマナー図鑑(1) ふだんの生活のマナー (Z01)		偕成社 (06-1)	5・6年
大観点	小観点	調査の結果	
1 内容について	(1) 学習指導要領に示す目標内容に適合しているか。 (2) 児童の生活に役立つか。 (3) 地域の実態や学校の実情に応じる幅があるか。	(1) 基本的な生活習慣の内容が取り上げられ、内容も正確で学習指導要領に示す目標内容に適合している。 (2) 日常生活の中のいろいろな場面でのマナーが取り上げられ、生活に役立つ内容である。 (3) 取り上げられた内容は、地域と学校の実態に応じる幅がある。	
2 程度・選択・取扱について	(1) 発達の段階等に適合しているか。 (2) 児童の個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮があるか。	(1) 挿し絵を使って具体的に示され、児童が興味をもって学習に取り組めるよう配慮され、発達の段階に適合している。 (2) 説明文や挿し絵などが分かりやすく、個人差、能力差に応じて学習できるように配慮されている。	
3 組織・配列等について	(1) 全体としての構成、配列は、適切か。 (2) 内容の分量、区分は適切か。 (3) 系統性、発展性が考慮されているか。 (4) 他教科、他領域との関連が、配慮されているか。	(1) 日常生活の流れを考慮し、児童の興味、関心をひく構成と配列がなされている。 (2) 取り上げられた内容の分量、区分は適切である。 (3) 日常生活の基本的なマナーから、家族の一員としてのマナーへと系統的、発展的に取り上げられている。 (4) 日常生活の指導をはじめ、他教科、他領域との関連が配慮されている。	
4 特徴点について	(1) 文章表現は平易で明瞭であるか。 (2) 文字の大きさや色彩、挿し絵や写真等は適切か。 (3) 装丁や製本、紙質は適切か。 (4) その他	(1) 文章は分かりやすく、児童の発達の段階に即している。 (2) 文字の大きさが適切で色彩も明るく、豊富な挿し絵、図解等に工夫があり、適切に配置されている。 (3) 児童に親しみやすい装丁で、製本は堅固であり、紙質は上質で適切である。 (4) 日常生活の様々な場面でのマナーが具体的に取り上げられており、分かりやすく表現されている。 日常生活のマナーの指導は、児童の実態を踏まえ、教科書等での指導と併せて、家庭と連携しながら実体験を通して行うことが大切である。	

令和2年度使用小学校特別支援学級用学校教育法第9条教科用図書調査研究資料

図書の名称		種目	家庭
		発行者名	対象学年
子どものマナー図鑑(3) でかけるときのマナー (Z03)		借成社 (06-1)	5・6年
大観点	小観点	調査の結果	
1 内容について	(1) 学習指導要領に示す目標内容に適合しているか。 (2) 児童の生活に役立つか。 (3) 地域の実態や学校の実情に応じる幅があるか。	(1) 日常生活と関連の深い題材が取り上げられ、学習指導要領に示す目内容に適合している。 (2) 生活経験を広げるような配慮があり、日常生活の中のいろいろな場面でのマナーが取り上げられ、実際の生活に役立つ内容である。 (3) 社会的マナーや各種の公共施設について幅広く取り上げられており家庭生活に結びついた基本的なものが精選されているので、地域と学校の実態に応じる幅がある。	
2 程度・選択・取扱について	(1) 発達の段階等に適応しているか。 (2) 児童の個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮があるか。	(1) 挿し絵を使って、多種多様な事例が具体的に示され、児童の発達を考慮して身近な生活のマナーから学習に取り組めるように配慮している。 (2) 説明文や挿し絵などが分かりやすく、個人差、能力差に応じて学習できるように配慮されている。	
3 組織・配列等について	(1) 全体としての構成、配列は、適切か。 (2) 内容の分量、区分は適切か。 (3) 系統性、発展性が考慮されているか。 (4) 他教科、他領域との関連が、配慮されているか。	(1) 日常生活の流れを考慮しながら児童の生活経験を広げるように構成されていて、配列は適切である。 (2) 取り上げられた内容の分量、区分は適切である。 (3) 身近な場所から遠くの場所へ外出するときのマナー、安全に関する知識や技能が、系統的、発展的に学習できるようにまとめられている。 (4) 児童の生活経験を広げる内容が多く扱われおり、生活単元学習や日常生活の指導の時間のほか、他教科の学習との関連も配慮されている。	
4 特徴点について	(1) 文章表現は平易で明瞭であるか。 (2) 文字の大きさや色彩、挿し絵や写真等は適切か。 (3) 装丁や製本、紙質は適切か。 (4) その他	(1) 文章は分かりやすく、児童の発達の段階に即している。 (2) 文字の大きさが適切で色彩も豊かであり、豊富な挿し絵や図解等が内容に即して適切に配置されている。 (3) 児童に親しみやすい装丁で、製本は堅固であり、紙質は上質で適切である。 (4) 日常生活の様々な施設、交通機関等を安全に利用するときのマナーが具体的に取り上げられており、分かりやすく表現されている。 また、出かけるときのマナー指導は、「児童の実態を踏まえること」「家庭と連携すること」「実体験を通して行うこと」の大切さが繰り返し述べられており、定着への配慮が図られている。	

令和2年度使用小学校特別支援学級用学校教育法第9条教科用図書調査研究資料

図書の名称		種目	家庭
		発行者名	対象学年
こどものずかんMio10 たべもの (509)		ひかりのくに	5・6年
大観点	小観点	調査の結果	
1 内容について	(1) 学習指導要領に示す目標内容に適合しているか。 (2) 児童の生活に役立つか。 (3) 地域の実態や学校の実情に応じる幅があるか。	(1) 日常の食生活と関連のある題材や内容が取り上げられていて、学習指導要領に示す目標内容に適合している。 (2) あらゆる分野の食べ物が紹介され、食べることの楽しさや食材の変化の様子に気付かせる配慮があり、実際の生活に役立てることができる。 (3) 内容が身近で家庭生活に結びついた基本的なものが精選されているため、地域の実態や学校の実情に応じる幅がある。	
2 程度・選択・取扱について	(1) 発達の段階等に適合しているか。 (2) 児童の個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮があるか。	(1) 児童にとって身近な題材で、写真や挿絵を使って分かりやすく図解されており、児童の発達の段階に適合している。 (2) 内容が豊富で幅があり、児童が自分の興味にあったものを選んで学習でき、児童の個人差や能力差等に応じることができる。	
3 組織・配列等について	(1) 全体としての構成、配列は、適切か。 (2) 内容の分量、区分は適切か。 (3) 系統性、発展性が考慮されているか。 (4) 他教科、他領域との関連が、配慮されているか。	(1) 2ページごとにテーマが設定されており、児童の興味・関心に合わせて分かりやすく構成され、配列も適切である。 (2) 豊富な内容が理解しやすく、適切に区分されている。 (3) 興味・関心をもって学習を進められるように構成され、系統的で発展性がある。 (4) 児童の生活に密着した題材であり、掲載されている食材も多いため、他教科、他領域にも活用できる。	
4 特徴点について	(1) 文章表現は平易で明瞭であるか。 (2) 文字の大きさや色彩、挿し絵や写真等は適切か。 (3) 装丁や製本、紙質は適切か。 (4) その他	(1) 文章は簡潔で分かりやすく、明瞭である。 (2) 文字の大きさは見やすく、色彩豊かである。写真や挿絵も豊富で適切に配置されている。 (3) 親しみのある装丁で、製本は堅固である。また、紙質も上質で適切である。 (4) 豊富な写真は、児童の興味を引きつけて意欲を喚起させる。また、食べ物の紹介や食材の説明だけでなく、簡単な料理の作り方も掲載されており、調理実習にも役立てることができ、楽しみながら実践力を高めていくことが期待できる。	

令和2年度使用小学校特別支援学級用学校教育法附則第9条教科用図書調査研究資料

図書の名称		種 目	保 健
		発 行 者 名	対 象 学 年
21世紀幼稚園百科11 からだのふしぎ (B11)		小学館 (12-2)	3～6年
大 観 点	小 観 点	調 査 の 結 果	
1 内容について	(1) 学習指導要領に示す目標内容に適合しているか。 (2) 児童の生活に役立つか。 (3) 地域の実態や学校の実情に応じる幅があるか。	(1) 人間の体について基礎的な内容を取り上げていて、学習指導要領の目標内容に適合している。 (2) 日常生活に直接結びつく内容が多く取り上げられていて、生活に役立てることができる。 (3) 人体についての内容が偏りなく取り上げられていて、地域の実態や学校の実情に応じて学習できる幅がある。	
2 程度・選択・取扱について	(1) 発達の段階等に適切しているか。 (2) 児童の個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮があるか。	(1) 人体についてやさしく説明されていて、発達の段階に適切している。 (2) 挿し絵や親しみやすい写真、説明図が豊富に取り入れられ、児童に分かりやすい工夫がされており、個人差や能力差に応じる配慮がある。	
3 組織・配列等について	(1) 全体としての構成、配列は、適切か。 (2) 内容の分量、区分は適切か。 (3) 系統性、発展性が考慮されているか。 (4) 他教科、他領域との関連が、配慮されているか。	(1) 各項目の内容が人間の各部位ごとに構成され、配列も適切である。 (2) それぞれの題材の内容の分量に無理がなく、体の各部分にわたって取り上げられていて区分も適切である。 (3) 体の各部位の名称、仕組み、働き等が系統的、発展的に構成されている。 (4) 日常生活の指導をはじめ他教科、他領域と関連付けて活用できる。	
4 特徴点について	(1) 文章表現は平易で明瞭であるか。 (2) 文字の大きさや色彩、挿し絵や写真等は適切か。 (3) 装丁や製本、紙質は適切か。 (4) その他	(1) 文章表現は平易であり、ひらがなで簡潔明瞭に説明されている。 (2) 文字の大きさや字体に工夫があり、大切なことがらが強調されている。印刷は鮮明で、色彩豊かな挿し絵や写真が適切に配置されている。 (3) 装丁は親しみやすく、製本もしっかりとしている。紙質は厚く上質である。 (4) 体の仕組みが色彩豊かな挿し絵、写真、図解等によって、分かりやすく説明されている。文字が読めない児童でも絵や写真を手がかりに知識が得られるようになっている。 児童の興味・関心や教科のねらいを踏まえ、理科や健康安全に関する学習と関連付けて、内容を精選したり、系統化したりしながら指導することが大切である。	

令和2年度使用小学校特別支援学級用学校教育法附則第9条教科用図書調査研究資料

図書の名称		種目	保健
発行者名		対象学年	
改訂新版 体験を広げる こどものずかん 9 からだとけんこう (109)		ひかりのくに (27-1)	3～6年
大観点	小観点	調査の結果	
1 内容について	(1) 学習指導要領に示す目標内容に適合しているか。 (2) 児童の生活に役立つか。 (3) 地域の実態や学校の実情に応じる幅があるか。	(1) 人体の仕組みや働き、体とくらしに関する基礎的な内容を取り上げていて、学習指導要領の目標内容に適合している。 (2) 人体の仕組みや不思議さが遊びや実験などと結びつけて説明されており、直接児童の生活に役立つ。 (3) 人体とくらしを関連づけた内容の取り上げ方に工夫があり、地域の実態や学校の実情に応じて学習できる幅がある。	
2 程度・選択・取扱について	(1) 発達の段階等に適切しているか。 (2) 児童の個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮があるか。	(1) 人体の仕組みや働きが、児童の生活と関連づけて説明されており、発達の段階に適切している。 (2) 人体に関する基本的な知識が、写真やイラスト、図で分かりやすく説明され、児童の個人差や能力差に応じた指導ができるよう配慮がある。	
3 組織・配列等について	(1) 全体としての構成、配列は、適切か。 (2) 内容の分量、区分は適切か。 (3) 系統性、発展性が考慮されているか。 (4) 他教科、他領域との関連が、配慮されているか。	(1) 人体の各部位、体内の様子などくらしや働きと関連させて描かれており学習しやすく構成され、配列も適切である。 (2) 内容の分量に無理がなく、体の各部位の説明が1～2ページで説明されている。また、タイトルや中身によって色を変えていて、区分も適切である。 (3) 体の各部位の名称、仕組みや働き等が系統的に配列され、日常生活に発展できる。 (4) 人間の体と動物の体の仕組みをくらべ、具体的に説明されている。また、健康に関することわざ、体のものさし、体のふしぎなどについても分かりやすく説明されていて他教科、他領域と関連付けて活用できる。	
4 特徴点について	(1) 文章表現は平易で明瞭であるか。 (2) 文字の大きさや色彩、挿し絵や写真等は適切か。 (3) 装丁や製本、紙質は適切か。 (4) その他	(1) 文章表現は平易で親しみやすく、漢字にはよみがながふられていて明瞭である。 (2) 文字の色や字体に工夫があり内容に即した分かりやすい挿し絵や写真図解が適切に配置されている。 (3) 装丁は明るく、紙質は厚い良質紙で丈夫である。 (4) 内容が分かりやすく図解されていて、生活に役立つ基礎知識が得られる。また、人体の仕組みや不思議さを遊びや実験を中心に体験しながら学ぶことができる。指導に当たっては、児童の興味・関心や教科のねらいを踏まえ、内容を精選したり、系統化しながら指導することが大切である。また、理科や健康安全に関する学習と関連付けて指導すると効果的である。	

令和2年度使用小学校特別支援学級用学校教育法附則第9条教科用図書調査研究資料

図書の名称		種目	保健
		発行者名	対象学年
こどもの健康を考える絵本5 こんなときどうするの (J05)		偕成社 (06-1)	3～6年
大観点	小観点	調査の結果	
1 内容について	(1) 学習指導要領に示す目標内容に適合しているか。 (2) 児童の生活に役立つか。 (3) 地域の実態や学校の実情に応じる幅があるか。	(1) 日常生活に必要な基礎的な言葉が取り上げられており、学習指導要領に示す目標内容に適合している。 (2) 挿し絵と対応させてもの名前を調べることができるので、児童の生活に役立てることができる。 (3) 内容が豊富であり、地域の実態や学校の実情に応じる幅がある。	
2 程度・選択・取扱について	(1) 発達の段階等に適合しているか。 (2) 児童の個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮があるか。	(1) 単純化された挿し絵、取り上げられている言葉が児童の発達の段階に適合している。 (2) ことば集め、迷路、間違いさがしなど活動に幅があり、個人差や能力差、興味・関心に応じることができる。	
3 組織・配列等について	(1) 全体としての構成、配列は、適切か。 (2) 内容の分量、区分は適切か。 (3) 系統性、発展性が考慮されているか。 (4) 他教科、他領域との関連が、配慮されているか。	(1) 全体として統一された構成で、50音順に配列されている。 (2) 取り上げられた内容の分量・区分とも適切である。 (3) ひらがなから言葉へと系統性、発展性が考慮されている。 (4) 文字学習、言葉の学習として、他教科、他領域と関連づけて活用できる。	
4 特徴点について	(1) 文章表現は平易で明瞭であるか。 (2) 文字の大きさや色彩、挿し絵や写真等は適切か。 (3) 装丁や製本、紙質は適切か。 (4) その他	(1) 文章は平易で親しみやすく、分かりやすい。 (2) 文字は大きくはっきりしている。色彩豊かな挿し絵が見やすく配置され、視覚に訴えるよう工夫されている。 (3) 装丁は親しみやすく、製本もしっかりしている。 (4) 親しみやすい挿し絵が豊富で、児童の興味を引きつける。	

令和2年度使用小学校特別支援学級用学校教育法附則第9条教科用図書調査研究資料

		種 目	保 健
図 書 の 名 称		発 行 者 名	対 象 学 年
あそびのおうさまずかん からだ 増補改訂 (I01)		学研プラス (06-2)	1～6年
大 観 点	小 観 点	調 査 の 結 果	
1 内容について	(1) 学習指導要領に示す目標内容に適合しているか。 (2) 児童の生活に役立つか。 (3) 地域の実態や学校の実情に応じる幅があるか。	(1) 人間の体について基礎的な内容を取り上げており、学習指導要領に示す目標内容に適合している。 (2) 体の部位の名称やその特徴がとらえやすく、また動物との比較もできるので、幅広く活用でき生活に役立てることができる。 (3) 人体だけでなく、食育や健康に関する内容が取り上げられており、地域の実態や学校の実情に応じて学習できる幅がある。	
2 程度・選択・取扱について	(1) 発達の段階等に適合しているか。 (2) 児童の個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮があるか。	(1) 体の部位の名称やその役目、体の仕組みが分かりやすく説明されており、発達の段階等に適合している。 (2) 挿し絵や親しみやすい写真、説明が豊富に取り上げられ、個人差や能力差に応じる配慮がある。動物と人の体を比較しながら見ることができ児童が興味・関心をもって学習することができる。	
3 組織・配列等について	(1) 全体としての構成、配列は、適切か。 (2) 内容の分量、区分は適切か。 (3) 系統性、発展性が考慮されているか。 (4) 他教科、他領域との関連が、配慮されているか。	(1) 各項目の内容が体の部位ごとに説明されていたり、体の不思議について説明されていたりと、構成や配列も適切である。 (2) 見開きで体の部位の名称とその役目が載っており、適切な量である。また、体の仕組みごとに取り上げられており区分も適切である。 (3) 体の各部位の名称、仕組み、働き等が系統的、発展的に構成されている。 (4) 理科や自立活動と関連付けて活用することができる。	
4 特徴点について	(1) 文章表現は平易で明瞭であるか。 (2) 文字の大きさや色彩、挿し絵や写真等は適切か。 (3) 装丁や製本、紙質は適切か。 (4) その他	(1) 文章表現は平易で簡潔であり、片仮名には平仮名での読み方がふられている。 (2) 文字の大きさや字体に工夫があり、大切な事柄が強調されている。印刷は鮮明で、興味をもたせ関心を高める写真や色彩の豊かな挿し絵が適切に配置されている。 (3) 装丁は親しみやすく、製本もしっかりしている。紙質は厚く上質であり、児童でも扱いやすい。 (4) 体の仕組みが色彩豊かな挿し絵、写真、図解等によって、分かりやすく説明されている。字を読むことにつまずきが見られる児童でも絵や写真を手掛かりに知識が得られるようになっている。更に、クイズで楽しく学習したり、折り込み紙面で体全体を一目で確認したりすることができる。	

令和2年度使用小学校特別支援学級用学校教育法附則第9条教科用図書調査研究資料

図書の名称		種 目	外国語
図書の名称		発 行 者 名	対 象 学 年
こどもずかん英語つきよくばりバージョン (978-4-05-204904-0)		学研プラス (06-2)	5・6年
大 観 点	小 観 点	調 査 の 結 果	
1 内容について	(1) 学習指導要領に示す目標内容に適合しているか。 (2) 児童の生活に役立つか。 (3) 地域の実態や学校の実情に合わせる幅があるか。	(1) 児童の生活で使われる言葉が取り入れられており、英語に親しみやすく学習指導要領に示す目標内容に適合している。 (2) 生活場面ごとに物の名前を一緒に覚えることができるため、生活に役立てることができる。 (3) 日常生活で使われている言葉なので地域の実態や学校の実情に応じている。	
2 程度・選択・取扱について	(1) 発達の段階等に適応しているか。 (2) 児童の個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮があるか。	(1) 親しみやすいイラストや使われている言葉が、児童の発達段階に即している。 (2) 語彙数や種類が多いので個人差や能力差に応じた指導の配慮ができる。	
3 組織・配列等について	(1) 全体としての構成、配列は、適切か。 (2) 内容の分量、区分は適切か。 (3) 系統性、発展性が考慮されているか。 (4) 他教科、他領域との関連が、配慮されているか。	(1) 各項目ごとに内容が構成されていて、配列も適正である。 (2) 取り上げられている内容や分量は適切である。 (3) ひらがな、英語、発音の順にわかりやすく表記されており、系統性、発展性が考慮されている。 (4) 身近な生活に関連した題材を取り上げているため、国語科や理科、自立活動等と関連付けて活用することができる。	
4 特徴点について	(1) 文章表現は平易で明瞭であるか。 (2) 文字の大きさや色彩、挿し絵や写真等は適切か。 (3) 装丁や製本、紙質は適切か。 (4) その他	(1) 日本語の名前に加え、英語での呼び方と読み方も併記していて、声に出して読みやすくなっている。 (2) 文字の大きさや字体に工夫があり、わかりやすくシンプルな挿し絵で親しみやすく、適切である。 (3) 児童が手にとって開くのに適当な装丁であり、厚くて丈夫な紙質である。 (4) 英語のよみがなは、ネイティブスピーカーが発音する際の口の形に近くなるように工夫されている。	

令和2年度使用小学校特別支援学級用学校教育法附則第9条教科用図書調査研究資料

		種 目	外国語
図 書 の 名 称		発 行 者 名	対 象 学 年
リズム♪でおぼえるえいかいわ (978-4-402-37006-0)		新興出版社 (62-13)	5・6年
大 観 点	小 観 点	調 査 の 結 果	
1 内容について	(1) 学習指導要領に示す目標内容に適合しているか。 (2) 児童の生活に役立つか。 (3) 地域の実態や学校の実情に応じる幅があるか。	(1) 学習指導要領に示されている目標に十分適合した内容である。 (2) 日常的な英会話表現を中心に学ぶことができ、生活に役立てることができる。 (3) 題材が身近な会話や色、数など、基礎的、一般的であるため、地域の実態及び学校の実情に応じることができる。	
2 程度・選択・取扱について	(1) 発達の段階等に適応しているか。 (2) 児童の個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮があるか。	(1) 身近な英単語やあいさつ、生活場面に沿った会話表現が提示されているため、児童の発達段階に応じて活用できる。 (2) 身近な英会話や親しみやすいイラスト、付属のCDやシール、カードの活用により、児童の興味・関心を高め、個人差や能力差に応じることができる。	
3 組織・配列等について	(1) 全体としての構成、配列は、適切か。 (2) 内容の分量、区分は適切か。 (3) 系統性、発展性が考慮されているか。 (4) 他教科、他領域との関連が、配慮されているか。	(1) 簡単なあいさつ、会話が学習しやすいように配列され、多様な学習活動が展開できるように工夫されている。 (2) 2ページごとにまとまりのある内容で、色や数、天気など豊富な内容で分量・区分ともに適切である。 (3) 各内容は明確で系統的に扱われ、発展的に編集されている。 (4) 国語科や音楽科等と関連付けて活用することができる。	
4 特徴点について	(1) 文章表現は平易で明瞭であるか。 (2) 文字の大きさや色彩、挿し絵や写真等は適切か。 (3) 装丁や製本、紙質は適切か。 (4) その他	(1) 文章表現は分かりやすく簡潔である。平仮名表記であり、片仮名や英単語には読み仮名がふられており理解しやすい。 (2) 適切な文字の大きさで、場面に即した親しみやすいイラストやカラーを用いているので、児童が楽しく学習できる。 (3) 親しみやすい装丁で製本もしっかりしている。紙質も良質で繰り返しの学習にも耐える強さがあり、適切である。 (4) 身近な英単語や英会話が中心の内容になっている。付属CDでリズムに合わせて繰り返し発音練習をしたり、歌で学習した内容を定着させたりし、英語に親しむことができる。また、付属のシール等を活用して楽しく学習ができる。	

令和2年度使用小学校特別支援学級用学校教育法附則第9条教科用図書調査研究資料

		種 目	道 徳
図 書 の 名 称		発 行 者 名	対 象 学 年
マンガでわかる よのなかのルール (707)		小学館 (12-2)	1～6年
大 観 点	小 観 点	調 査 の 結 果	
1 内容について	(1) 学習指導要領に示す目標内容に適合しているか。 (2) 児童の生活に役立つか。 (3) 地域の実態や学校の実情に応じる幅があるか。	(1) 日常生活の具体的な場面が取り上げられ、学習指導要領に示す内容項目に適合している。 (2) 生活の中で起きる様々な状況において、望ましい行動をマンガと文章で示しており、生活に直接役立つ内容である。 (3) 学校や家庭、地域社会で起こり得る状況も取り上げられており、幅広い内容となっている。	
2 程度・選択・取扱について	(1) 発達の段階等に適切しているか。 (2) 児童の個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮があるか。	(1) マンガと文章の2種類がセットになっており、児童の発達段階に幅広く応じることができる。 (2) 一つの項目がマンガと文章の見開きになっており、絵を見て場面が想像でき、さらに文章を読んで深く理解できるように構成されている。児童の実態に応じて望ましい行動を考えさせたり、これまでの自分の行動を振り返らせたりするなど、多様な使い方ができる。	
3 組織・配列等について	(1) 全体としての構成、配列は、適切か。 (2) 内容の分量、区分は適切か。 (3) 系統性、発展性が考慮されているか。 (4) 他教科、他領域との関連が、配慮されているか。	(1) 項目は、生活において役立つ必要性の高いものから社会常識へと展開している。配列は適切である。 (2) 取り上げられた内容の分量、区分は適切である。 (3) 道徳的価値が、まずは自己、次に人との関わり、そして集団や社会に広がることで、系統性や発展性に配慮のある構成になっている。 (4) 児童の生活経験を広げる内容が多く扱われており、他教科や行事等、すべての学校教育との関連にも配慮されている。	
4 特徴点について	(1) 文章表現は平易で明瞭であるか。 (2) 文字の大きさや色彩、挿し絵や写真等は適切か。 (3) 装丁や製本、紙質は適切か。 (4) その他	(1) 文章はわかりやすく、すべての漢字にふりがなが振ってある。 (2) 文字の大きさが適切で、色彩も豊かである。資料は4コマ漫画の形式をとっているため、親しみやすく適切である。 (3) 児童が手に取って開くのに適当な装丁であり、紙質は上質で適切である。 (4) 授業で使用するだけでなく、帰りの会での振り返り、さらには保護者と連携して家庭でも使用できるなど、多様な使い方ができる。	

令和2年度使用小学校特別支援学級用学校教育法附則第9条教科用図書調査研究資料

		種 目	道 徳
図 書 の 名 称		発 行 者 名	対 象 学 年
絵でわかるこどものせいかつずかん4 おつきあいのきほん (529)		合同出版 (10-8)	1～6年
大 観 点	小 観 点	調 査 の 結 果	
1 内容について	(1) 学習指導要領に示す目標内容に適合しているか。 (2) 児童の生活に役立つか。 (3) 地域の実態や学校の実情に応じる幅があるか。	(1) まわりの人との関わりについて基本的なことがらを取り上げ、説明されており、小学校学習指導要領に示す内容項目に適合している。 (2) 生活の中での基本的なことを教えることにより、道徳的实践力を育むことができる。 (3) 学校、校外や地域について取り上げており、地域や学校の実態に応じた内容になっている。	
2 程度・選択・取扱について	(1) 発達の段階等に適応しているか。 (2) 児童の個人差や能力差、興味・関心に応じた指導への配慮があるか。	(1) 社会性が無理なく身につくように配慮され、発達の段階に適応している。 (2) 生活習慣、礼儀作法など具体的な場面を取り上げ、分かりやすくイラストで説明している。すべてひらがなで表記しており、個人差、能力差に応じた配慮をしている。	
3 組織・配列等について	(1) 全体としての構成、配列は、適切か。 (2) 内容の分量、区分は適切か。 (3) 系統性、発展性が考慮されているか。 (4) 他教科、他領域との関連が、配慮されているか。	(1) 「身のまわり、外出、コミュニケーション」と個人に関することから、集団生活へ広がり、項目・配列とも適切である。 (2) 2ページ1項目で見やすくまとめられており、内容の分量、区分とも適切である。 (3) 身近な人との関わりから集団生活に広げられ、発展的に学習することができる。 (4) 児童の生活経験を広げる内容が多く扱われており、他教科や行事等、学校教育活動全般にわたる関連にも配慮されている。	
4 特徴点について	(1) 文章表現は平易で明瞭であるか。 (2) 文字の大きさや色彩、挿し絵や写真等は適切か。 (3) 装丁や製本、紙質は適切か。 (4) その他	(1) 文章は短く、分かち書きで表記され、改行は言葉のまとまりを考えて行われており、児童の発達の段階に即している。 (2) 文字の大きさは適切で色彩も豊かであり、挿絵はわかりやすく効果的に配置され、適切である。 (3) 親しみやすい装丁で、堅固な製本であり、紙質は上質で適切である。 (4) 児童のやる気を引き出し、無理なく身につけられる内容になっている。	